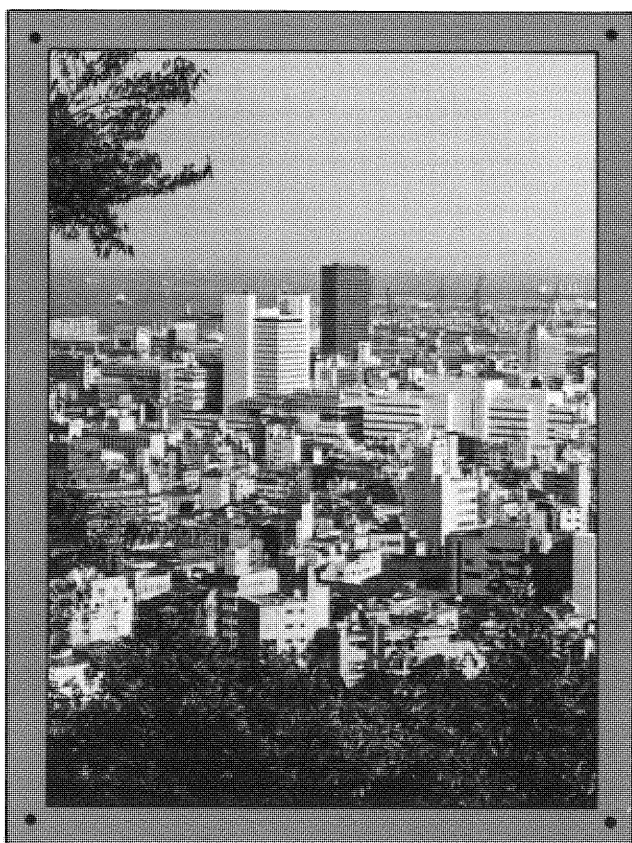


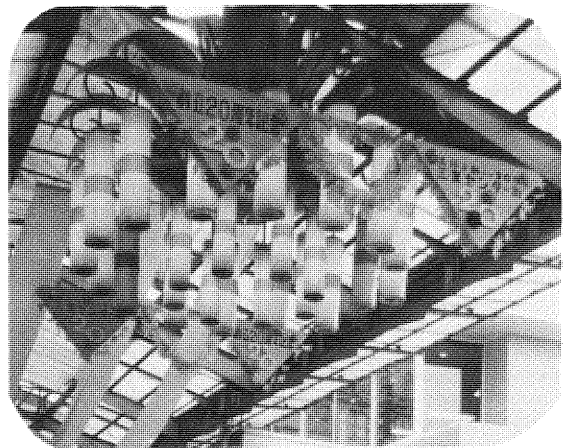
三宮センター街近代化時代

昭和四十一年～昭和五十二年





祝・三宮センター街創立20周年



感謝状贈呈者

大石雄三氏

行政猛男氏

大井義雄氏

東中清一氏

上田敦平氏

東條喜三郎氏

田路茂夫氏

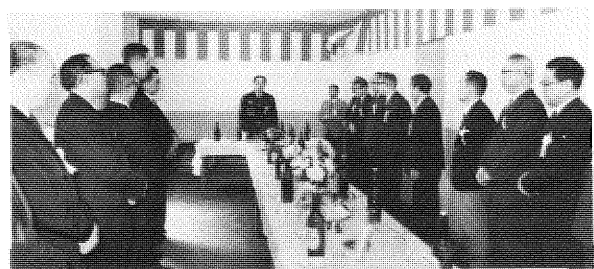
米崎岩雄氏

大内保市氏

後藤博雅氏



ミス神戸やフラワープリンセスもお祝いにかけてつけひときわ華やいだ。



▲三宮自治会館の竣工披露宴（正面は坂本正三氏）

昭和41年

▼1月17日、20日 新年総会

一丁目会は一月十七日、デラックスバスで北陸の名温泉「片山津」にて一泊総会開催。

二丁目会は一月二十日、往復ともデラックスバスで、名神高速道路を通り、豊川稲荷、浜名湖畔館山寺温泉一泊、総会、帰りは豊橋、名古屋を経て犬山の明治村に寄り帰神のコース。

▼3月10日 三宮自治会館完成

昨年来より工事中のところ十日完工、披露宴が行なわれた。

▼3月24、25日 一丁目婦人部親睦旅行

湯原温泉で総会を開催盛会であった。(会員五十名)

▼4月6日 センター街創立二十周年記念式典

午前十時半より創立二十周年記念式典が、住友銀行三宮支店の三階大ホールで盛大に行なわれた。

当日は長沢連合会長を式典委員長に、山下良造、坂本正三の一、二丁目会長を副委員長として一、二丁目企画部長以下町内役員がそれぞれ役目を分担。

主な行事

第一部 祝賀式典(開会十時三十分)

式典委員長の挨拶、来賓ご挨拶に続きセンター街内外の功勞者の表彰式を行ない、万才三唱。

第二部 祝賀パレード(出発十二時)

神戸市消防音楽隊を先頭に、代表ミスコウベ・生田・兵庫・葺合のミスコウベと花のプリンセス数名及び役員店主、従業員がセンター街をパレード、各店頭ではコメントで祝福、神戸市



▲三宮トリオ(センター街・さんちかタウン・そごう)結成の記念にパレードして歳末特別警戒を呼びかける。(12.1)



花いっぱい運動に協賛して風船、花の種子を配布。

第三部 祝賀パーティー(開会一時)住友銀行三階ホール

八木神戸大学長他来賓各位、功勞者、受賞者を迎えてセンター街役員、店主等で祝宴。司会 落語家 桂小春団治氏。

☆感謝状を贈られる人たち☆

※センター街関係(十一名)

東中 清一氏(ベル)

大石 雄三氏

東條喜三郎氏(マミー株式会社)

上田 数平氏(上田洋服店)

行政 猛男氏(ユキマサ)

米崎 岩雄氏(丸松呉服店)

田路 茂夫氏(田路時計店)

大内 保市氏(マルダイ釦店)

後藤 博雅氏(星電社)

大井 義雄氏(イセヤシャツ店)

故渡辺徳治郎氏(翠芳園)

※センター街以外の各社(二十六社)

川崎重工業株式会社様

日本毛織株式会社様

カネボウ製品販売株式会社様

神戸銀行三宮支店様

神戸新聞社事業部様

富士銀行三宮支店様

十合百貨店様

三井銀行三宮支店様

鐘淵紡績株式会社様

第一銀行三宮支店様

シチズン商事KK大阪支店様

大和銀行三宮支店様

帝人株式会社様

住友銀行三宮支店様

三宮センター街協同組合様

福徳相互銀行本店様

横山電機工業KK様

兵庫相互銀行本店様

富士展装KK様

七福相互銀行本店様

兵庫県商工信用組合様

イナハラ事務器様

神戸信用金庫本店様

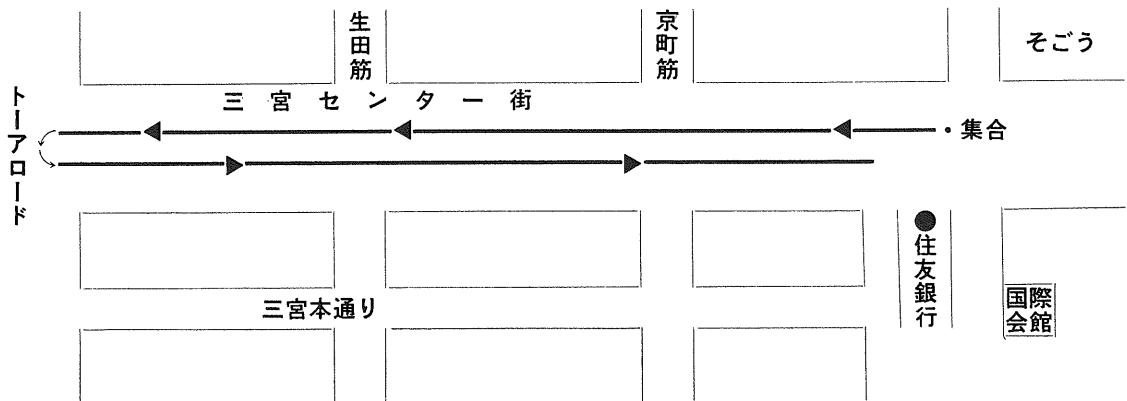
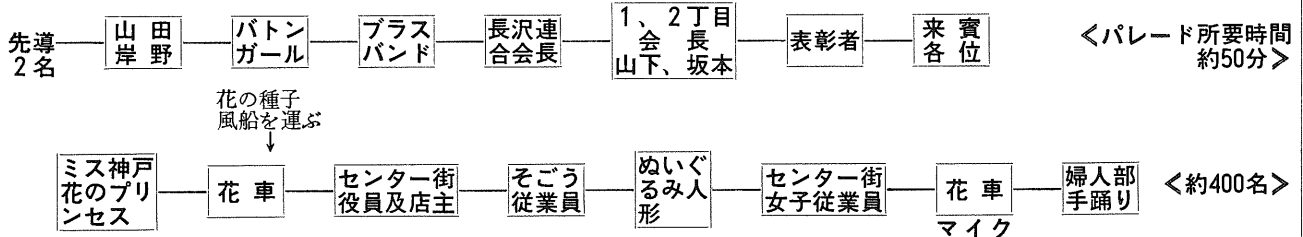
浜田広告社様

神和信用金庫本店様

月刊センター様



＜パレード順路＞ 出発・12時 ◇神戸市とタイアップして 花の種子・風船をサービス



▼4月30日 第三十一回長田神社商工祭

森田博子（神戸モリタ）、大西悦子（大西呉服店）、玉垣緑（玉垣時計店）の三名が他商店街の四十二名のお嬢さんと一緒に四月三十日、参拝した。

▼5月11日 二丁目女子従業員研修会

一時より大和銀行三宮支店主催、二階会議室で同行本店経営相談徳山コンサルタントにより「好ましい店員の言語動作」「お客との応待」「小売店の社会的役割・サービスの本質」などスライド映写により研修会。

▼5月16日 一、二丁目鳴門観潮

春の従業員リフレッシュコンバスターは一丁目二台、二丁目三台、二五〇人で淡路へ。福良の休暇村で昼食をとり、潮の間を見計らって観潮を楽しんだ。

▼5月20、22日 センター街交通量調査実施

二十日（金）、二十二日（日）の両日センター街の東西の入口など四カ所で平日と休日の人の流れをキャッチした。神戸市で昨年十一月二十六日（金）、二十八日（日）の両日国鉄、阪神、阪急の各改札附近、さんちかの各タウン入口などで行なった交通量調査では昭和三十五年の一・五倍、各駅平日の乗降客は計二十二万、日曜二十五万、センター街は平日一・五倍増。人の流れでは休日にはセンター街↓地下街↓そごう又はセンター街↓交通センタービルとなっている。

センター街の人通りは平日約五万六千人、休日十万人、ピークは午後一時から六時まで。

▼5月30日

センター街再開発計画…市街地改造法についての説明懇談会
一時より住友銀行三宮支店三階大ホールで開かれ、神戸市側より都市計画局長、同第二課長、市街地改造課長、同副主幹、同建築係長、計画係長、センター街は長沢連合会長及び一、二丁目会長、各店主約百人が集まり、市当局の説明を聞いた。三宮を中心とする不燃化、高層化を実現させるというもので、七カ年計画でスタートするもの。

▼6月25日 センター街における小売店経営実態調査

三宮経済圏の実態をとらえ、今後の一般小売店の如何を統計的に解明する目的で神戸新聞が（甲南大）増田教授、（神戸大）荒川教授（関西大）山崎教授らを委員にセンター街各店を訪問調査した。「経営組織、売場面積、従業員数、対象客層、売上高、販売対策、三宮地区発展に伴う対策」の他「営業時間、休業日数、店員教育、共同仕入、宣伝、共同店舗、特売日の新設、高級品販売かスーパーの商品か……」等について。

▼10月1日～5日 我楽久多市

全店が年に一度、お買得の商品を選んで特価台に並べ紅白の幕を引き、秋の商戦に贈る謝恩大バーゲンセール。

▼10月25日 センター街地区総合再開発基本計画発表

一丁目（山下会長）・二丁目（坂本会長）は都市設計連合の協賛で地元プランを発表。二十六日説明会を住友銀行三宮支店三階ホールで開催、神戸市都市計画局より市街地改造計画案の発表が二次にわたって（五月・七月）行なわれたが、いずれも

北側市街地改造区域のプランで、地元としては北側（山側）南側（浜側）の総合的プランを望んでいるもので、その結果、あらゆる方面の学識経験者その他の方々と相談、研究して三宮地域全体の再開発計画基本案の第一回発表となったもの。

▼11月10日 一、二丁目婦人部合同嵯峨野探秋

リクラインシートのデラックスバスで九時出発、一、二丁目合同旅行は初めてのことに。十一時大徳寺大仙院へ、七品付懐石料理で昼食の後嵯峨御所大覚寺へ、大沢の池や狩野山楽の重文級襖絵などを鑑賞、序で苔寺の名庭をめぐり帰神。参加者五十名

▼11月22日 センター街研究会（東中弘吉会長）結成 一丁目

「センター街及び各商店の発展と会員相互の親睦を図ること」を目的として発会、住友銀行三階ホールで役員会を開いた。三宮地区の都市改造とサンノミヤショッピング地区としてのセンター街の現状を重視し、若い力でより強く向上を目指す、センター街各店在籍の二十五才～四十五才までの有志の集い。定例会は毎月第二木曜日十時三十分より。事務所は一丁目事務所、各部役員は次の通り、会長―東中弘吉（ベル）、副会長―柴本實（ミカサ）、会計―長沢基夫（ナガサワ）、文化厚生―小松原正義（神戸センター）、商店街近代化研究―西岡照男（ミキヤ）、商店経営―長田和夫（大和屋）

▼11月18日～12月25日 サンノミヤ クリスマスセール

センター街、さんちか、そごうのトリオでおくる…

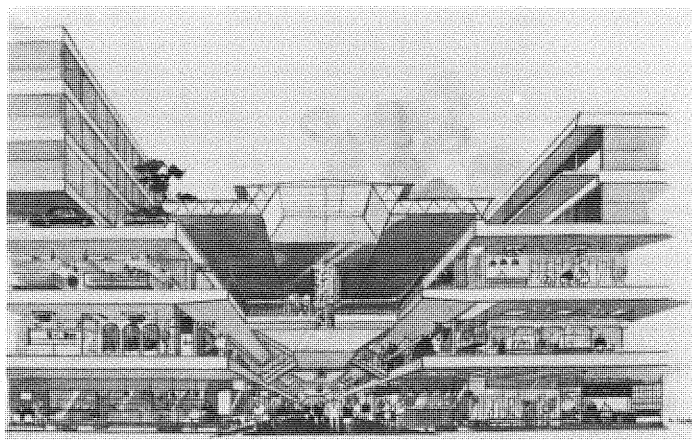
抽せん付期間 十二月一日～十二月二十五日（空くじなし）

「全国でも初めての企画」三宮センター街・さんちかタウン



▲センター街地区総合開発 基本計画発表会（5.30）

▼センター街地区総合再開発基本計画（プランナー・山下良造）



・そごうの三者合同セールで、PRも景品も三者統一して行う抽せん方法は現金お買上二千円一回（五百円で補助券一枚）センター街、さんちかのみ補助券二百円も発行、抽せん場所はそごう本館二階北側、センター街、さんちかは住友銀行地下。景品は特賞：三宮トリオ賞として三菱FMステレオ、大型冷蔵庫、ダイナミカ19TV、16型カラーテレビのいずれか一点 一等：ホットプレート 二等：ボンネルマット 三等：サラダ油、キッチンセット、タンブラー、映画招待券（阪急会館・国際会館） 四等：ストックキング 等外：シャンプリー、石鹸、アップリケのいずれか一点。

▼2月6日 スキー同好会ができる

早速定休を利用して鉢伏山へスキーバスを運行。

▼3月15日 三宮センター街コーナー開店

住友銀行地下(さんちか・センター街連絡口)にコーナーが開店。広さは約33㎡(約十坪) センター街連合会で、センター街のご案内、広告(希望店舗よりの美しい行灯式看板を掲示)お客様の応待(センター街にたいする意見、批判、苦情承り等)やコーラ・牛乳・コーヒなどを備えた自動販売機・公衆電話各々十台設置、従業員二名でお客様サービスに励む。

▼3月16、17日 研青会東京視察 一丁目

三宮地区都市改造事業法の認可と防災街区指定が三宮地区の大変革をもたらす時期が間近かにせまったことから、五十年先、いや二百年先きの三宮の発展は如何にあるべきか、神戸を外から見直そうという意欲から、神戸市街地改造課との密接な連絡のもと、レインストーミングで抽出された四十項目に亘る研究要点を頭に叩きこんで、会員十三名が朝七時大阪発ひかり号で上京。意欲的に見学、現地での質疑討論を重ねて帰神した。

▼2月1日 昭和42年度新役員

〇一丁目会

- 会長 山田 六郎(ウインザー洋装店)
- 副会長 大西 章輔(京呉服大西)
- 〃 山川源次郎(くしや)
- 〃 小山 博義(コヤマカメラ店)
- 総務部 原田 幹夫(香 月)
- 〃 井上 貞夫(井上金物店)
- 〃 宮元 一雄(まるみや洋服店)
- 〃 入江 清一(カスカード)
- 企画部 柴本 実(ミカサ洋傘店)
- 〃 長田 熙(大和屋シャツ)
- 〃 竹村 義知(ヤマトショップ)
- 〃 久保 欣治(久保時計店)
- 〃 大井 義雄(イセヤシャツ)

〃 岩崎 幸一(コール)

- 〃 文化部 小松原政雄(神戸センター)
- 〃 大橋 秀男(流泉書房)
- 渉外部 東中 清一(洋菓子ベル)
- (新設) 長沢 堅次(長沢文具センター)
- 〃 米崎 岩雄(丸松呉服店)
- 〃 後藤 博雅(星 電 社)
- 〃 会計部 山内 鶴雄(視 正 堂)
- 〃 中振 和夫(マルナカ)
- 監査部 西岡精一郎(ミキヤ)
- 〃 島本 良晴(フタバヤ)
- 〇二丁目会
- 会長 毛利 保一(毛利マーク)
- 副会長 川飛 満祐(とんかつムサシ)
- 〃 進藤 勇(ぼんぐらう)

〃 田中 卓郎(マリヤ)

- 〃 企画部 進藤 勇
- 〃 衣笠 悦三(コマツヤ)
- 〃 芹沢 利雄(セリザワ)
- 〃 太田 利秋(エビス宝飾店)
- 〃 厚生部 田中 卓郎
- 〃 玉垣 照雄(玉垣時計店)
- 〃 島谷常次郎(シマタニ)
- 〃 福本 辰(丸福履物舗)
- 〃 会計 稲永富士夫(スコッチ洋服)
- 〃 監査 池田 享(アイリス)
- 〃 西尾 哲治(三幸薬局)

▼5月9日～16日

センター街ウインドー展★ウインドーらくがき展

☆神戸開港百年祭 ☆神戸カーニバル・協賛
神戸開港百年祭祝典に協賛して、センター街では、通りをギャラリーに見たてた街ぐるみの絵画展『三宮センター街ウインドー展』と『ウインドーらくがき展』を開催。

街そのものを画廊として大勢の作家が、ズラリと絵画を飾り、そぞろ歩きのお客様に観賞して貰おうという絵画展は、おそらく世界に類を見ないアイデアと自負している。

記

一、テーマ ①「三宮センター街ウインドー展」

希望する商店のウインドーに画家の肉筆画を展示する。

一、展示期間 九日～十六日参加店のウインドーに絵画を飾る

一、テーマ ②「ウインドーらくがき展」

希望する商店のウインドーにらくがきする。

一、らくがきの日時 十三日、十四日(二日間)

☆十三日夕方一斉に各店のウインドーに描く。

一、人気投票 投票用紙で一般の人気投票、抽選で賞品が当ると賞品

☆特別賞 一名 ☆賞 約五十名

☆ウインドー展 出品者名

青木 一夫 赤羽 恒男 網谷 義郎 伊川 寛
石阪 春生 岩本 隆善 大西 敏巳 小笠原誠次
岡崎 陽子 貝原 六一 片山 直 角 卓

ウインドー展・ウインドーらくがき展の展示店

| | | ウインドー展・ウインドーらくがき展の展示店 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-----------------------|------|--------|---------|--------|--------|-------|--------|------|--------|------|--------|-------|--------|-------|------|-----|-------|------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|----|----|---------|
| | | 山側 | | | | | | | | 浜側 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 久保時計店 | 日欧 | スタイルビル | アンコールビル | イセヤシャツ | 小山カメラ | ウインザ | クレイン靴店 | マルナカ | 秋田ドライ | ナガサワ | 文具センター | ミヤムラ | 本多屋 | カンダヤ | コーラル | ベール | 阪本薬院 | 香月 | ミキヤ | キヤロル | 大和屋シャツ | | | | | | |
| マルダ | カツウ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| ダイ | ウラ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| 目 丁 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 真美堂 | 村越印房 | つばめ | まばさ | 錦商會 | スズヤ宝飾店 | 中川貸衣裳 | まるみや洋服 | 後藤書店 | 神戸センター | ヒカリ | フタバ | 内田陶器店 | トピック靴店 | 田和洋装店 | みちぐさ | マッ | 山下履物店 | 池田靴店 | 若松呉服店 | 丸松呉服店 | ミカ | 大西呉服店 | フクトク洋品 | 渡辺洋服店 | 古川 | 東川 | ヤマトショップ |
| 山口洋服店 | 玉垣時計店 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

狩野 晃一 鴨居 玲 川西祐三郎 小松 益喜
 小西 保文 田中 徳喜 津高 和一 中右 英
 中村百合子 西村元三朗 久本 弘一 別車 博資
 増田正三郎 松岡 寛一 松下 元夫 松本 宏
 南 和好 元川嘉津美 山下 栄市 山田 祥三
 山田 千秋 山本 大慈 綿貫 宏介 梅宮馨四郎
 片岡眞太郎 川田 茂 丸本 耕 榊井 一夫

☆らくがき展参加者名

河村 立司 春山 正 高橋 孟 田中 晋一
 永井 文明 福永 道子 関西漫画家クラブ

☆らくがき広場のらくがき歓迎
 西入口、サントアビル工場の塀に“らくがき広場”を設け
 一般通行者に自由にらくがきをしてもらう。

▼5月27日 一丁目、二丁目共に受賞

神戸開港百年祭協賛商店街コンクールが行われ、神戸新聞社
 賞(楯・賞状)を受賞、市庁舎四階会議室で表彰式が行われた

▼6月1日〜14日

第14回神戸市商店街優勝野球大会一丁目チーム優勝

須磨海浜球場で行われた野球大会に一・二丁目の二チームが
 出場したが一丁目チームが堂々優勝した。(監督、細目源次郎)
 戦歴をみると一回戦で湊川商店街Aを4：0、二回戦、長田商
 店街3：1、三回戦4：3で三宮高架商店街、四回戦湊川商店
 街B4：3、決勝戦で東山商店街を2：1で降し、優勝旗を手
 中にした。尚二丁目監督は行政信敏。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|------|-------|---------|---------|---------|-----------|---------|-------|---------|------------|-----|-------|---|
| 葵レコード店 | 三輪堂 | アオイストア | 大 学 堂 | エビス宝飾店 | ユキマサ | 丸太屋呉服店 | しまたに洋品 | モード洋装店 | あかし屋 | マ リ ヤ | 三 和 商 会 | リ リ ア ン | ちんがら屋 | マ ス ヤ | スコッチ洋服 | | | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| 2 丁 目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 丸福履物店 | ぼんぐう | マ ミ | まる喜履物店 | タマガキ洋品 | ちんがら屋 | セリザワ | 喜久屋化粧品 | ふみや呉服店 | アイリス | 田路時計店 | 上田洋服店 | コ マ ツ ヤ | ニ ューホープ | 美 和 光 芸 社 | ノ リ タ ケ | ツ カ サ | 美 登 里 屋 | 毛 利 マ ーク 屋 | 網 屋 | ド ン ク | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

▼6月29日〜8月31日 三宮お中元セール

★三宮トリオ(センター街、さんちかタウン・そごう) 共催

★ルームクローラーの当たる、空くじなし

★抽せん券発行期間/七月十五日〜三十日

◆お買上二、〇〇〇円毎に抽せん券一枚

◆賞品 特賞 三菱ルームクローラー 一等 扇風機

二等 〃 ハンドズボンプレッサー 三等 化粧石け

ん 等外 シャンプー、ティッシュペーパー

★等外十個で化粧石けん一個と交換できる。

▼7月14日 一・二丁目接続アーケード完成

生田筋商店街の交差点、一丁目と二丁目のアーケードが予算約三十万円で完成。市土木局、消防関係、二丁目企画部（部長進藤勇）関係者が二月から交渉をすすめていたもの。

▼8月10日 センター街近代化研究会発足

住友銀行三階会議室で一・二丁目山側店舗で構成される「センター街」の繁栄につながる自主的近代化を研究する事を目的として会員組織で発足した。事務所はセンター街一丁目事務所会長に長沢堅次連合会長、副会長にA地区（二丁目）大内（マルダイ）、B地区（一丁目）原田（香月）、C地区（一丁目）井野（関西電気）の三氏が就任。

▼8月16日 三宮防災街区打合せ会

市役所六階会議室で開催、三宮地区の近代化再開発案を地元と密接に連絡して行うというものでセンター街防災街区関係者と市関係課とマスタープランの検討などを行った。防災街区団体は一・二丁目浜側店舗の各区で構成され、

◇三宮第一防災建築街区造成組合（理事長、小松原政雄）

◇三宮第二防災建築街区造成組合（理事長、山下良造）

◇三宮第三防災建築街区造成組合（理事長、坂本正三）

▼9月21日 センター街改造事業、市街地改造事業計画・区画事業計画案の撤回要求を決議 各方面に請願書を提出

センター街連合会は、午前十一時より住友銀行三宮支店で一・二丁目緊急総会を開いて神戸市の進めている改造事業は街を南北に分断する。過当競争を助長する近代化計画であり、不安、

疑惑、混乱が生ずる等の理由から市当局に徹底的に善処を要求、町を挙げて、自力で自分たちの街を創りセンター街の歴史を守る団結をしようと決議をとり、直ちに商工会議所、県商連、市商連、市会各派議員、神戸市選出国會議員の協力を求めて請願書を提出する。

▼11月29日 サントアビル完成オープン

地下和風喫茶と軽食コーナー・一階ベビー用品のファミリーア・モトヤ靴店・二～四階東京銀座マミーナ婦人洋品店・五階文化教室。

▼12月2日 とんかつ武蔵ビル完成

一階から五階までとんかつお食事の味覚ビルとなる。

▼12月1日～12月25日 サンノミヤクリスマスセール

センター街・さんちかタウン・そごう共催

お買上げ現金二、〇〇〇円ごとに抽せん券一枚進呈、五〇〇円ごとに補助券一枚進呈・四枚で一回抽せん

☆センター街・さんちかタウンは二〇〇円ごとに補助券一枚進呈

呈・十枚で一回抽せん

特賞・グアム島招待旅行（四泊五日） 一等・英国製バーラー

石油ストープ 二等・カネボウ純毛毛布 三等・ブルックボン

ド紅茶セット 四等・資生堂ティッシュペーパー又は森永ミッ

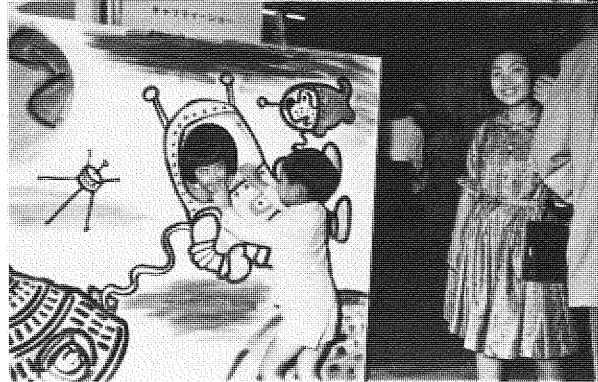
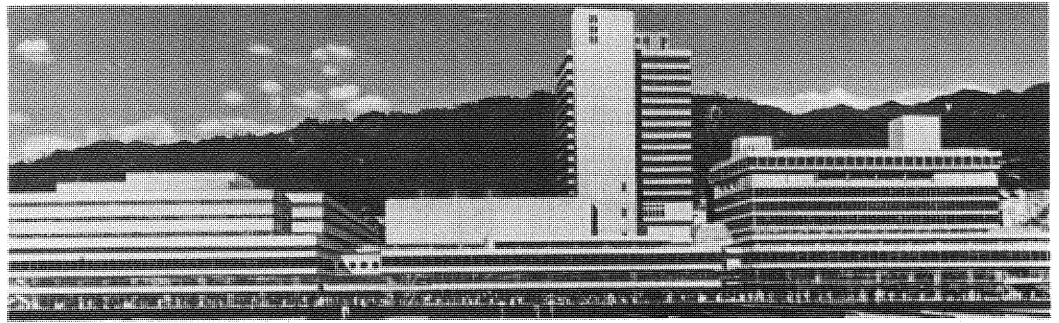
クスキャンデー 等外・資生堂粉末シャンプー又は森永ベルベ

ットキャラメル

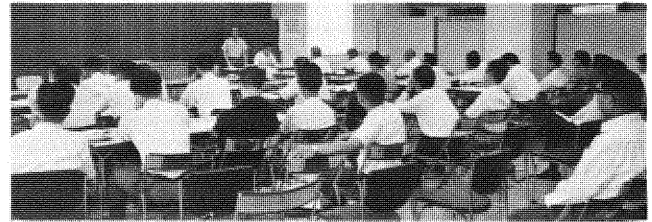
☆抽せん会場 一丁目（大洋劇場前） 二丁目（西入口） さ

んちかタウン（特設会場） そごうは二階・六階両会場

三宮市街地改造ビルA、B、C棟完成予想図。下は昭和42年のセンター街。



◀神戸開港百年記念第1回神戸カーニバルでセンター街は大ハッスル！らくがきは人気のまと。



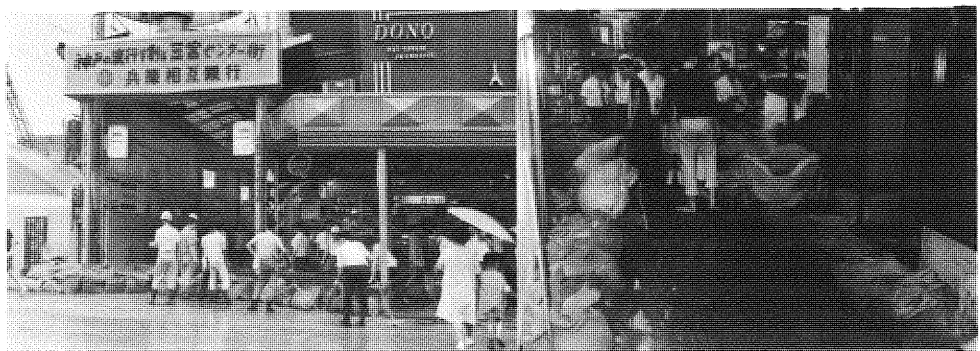
▲センター街近代化研究会（住友銀行で）



▲モトヤビルのネーミング審査会で「サントアビル」に決まる。正面は富田碎花氏、陳舜臣氏、宮崎修二郎氏。

▼濁流センター街を襲撃。7月10日の大雨でセンター街が川になった。大急ぎで土のうを積上げ防水作業に懸命の会員たち。

▼研青会（1丁目）の勉強会

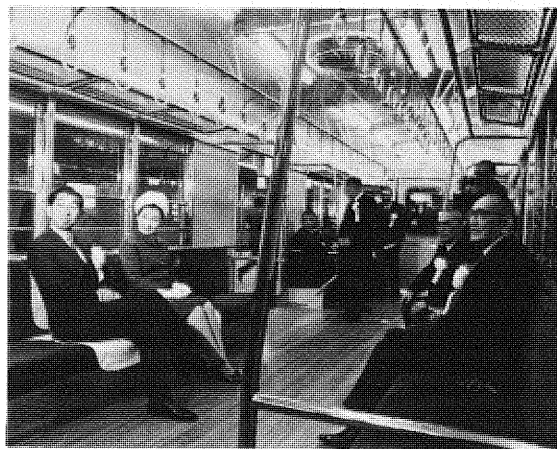




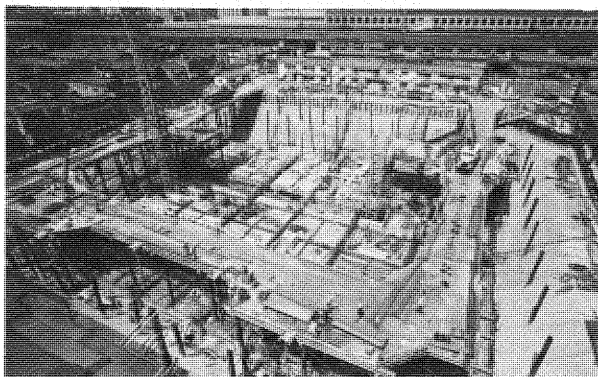
▶三宮大空襲から25年、当時三宮に住んでいた人々が三宮神社に集った。
 ◀しゃれたカーニバルタワーが好評だった。



▶神戸高速鉄道開通。試乗の高松宮様ご夫妻と原口市長。



▶神戸高速鉄道開通。試乗の高松宮様ご夫妻と原口市長。



▶Cビル工事現場(44・4・13撮影)

▼第一防災第一期工事地鎮祭(43・9・17)



▲第一防災第四期工事地鎮祭(44・4・25)
 ◀上田、田路、アイリスビル地鎮祭(43・8・10)



▼1月15日 成人祝賀会 一丁目

十時から、ベル喫茶店に於て、従業員百八名に記念のネーム入り万年筆を贈って新成人を祝福した。

当日の講師は竹田洋太郎氏（神戸新聞 論説委員）で、二十世紀で尚活躍可能なみなさんへ、未来学を平明に講義、ベル勤務滝山修一君とウインザー勤務米田幸江さんが謝辞をのべた。

▼1月22日 百貨店進出阻止などで小売商店初のデモ

正午より海員会館で『小売商店が団結して諸要求をかちとろ

う！今こそ小売商が団結する時だ！』と、ハチ巻、タスキ姿でセンター街からも商店主達が参加、総決起大会が開かれた。神戸市商店街連合会（鳥越静助会長）、県商店連合会（中林寅一会長）、中政連神戸支部（安藤年雄支部長）神戸クーポン連盟（松岡広次社長）など六団体主催で約千百人が会場を埋め①中小企業事業税撤廃②売上税制定絶対反対③都市行政の三宮集中反対④デパートの三宮進出阻止の四項目を満場一致で可決、大会決議の後、三越前↓元町通り↓大丸前↓市役所の順路でデモ行進、市役所前で万才三唱、解散した。

▼2月1日 昭和43年度役員

○三宮センター街連合会

会長 長沢 堅次（ナガサワ文具）

○一丁目会

相談役 山田 六郎（ウインザー）

会長 小松原政雄（神戸センター）

副会長 大西 章輔（京呉服大西）

原田 幹夫（香 月）

総務部 山川源次郎（くしや化粧品店）

井上 貞夫（井上金物店）

宮元 一雄（まるみや洋服店）

大橋 秀男（流泉書房）

入江 清一（カスカード）

小山 博義（コヤマカメラ）

企画部 柴本秀太郎（ミカサ）

久保 欣治（久保時計店）

長田 源（大和屋シャツ）

小松原正義（神戸センター）

大井 義雄（イセヤシャツ）

文化部 竹村 義知（ヤマトショップ）

岩崎 幸一（コー ル）

渉外部 東中 清一（ベ ル）

長沢 堅次（ナガサワ文具）

米崎 岩雄（丸松呉服店）

後藤 博雅（星電社）

山下 良造（山下履物店）

会計部 山内 鶴雄（視正堂）

島本 良晴（フタバヤ）

監察部 西岡精一郎（ミキヤ）

大西 章輔

○二丁目会（留任）

会長 毛利 保一（毛利マーク）

副会長 川飛 満祐（とんかつムサシ）

進藤 勇（ぼんぐう）

田中 卓郎（マリヤ）

企画部 進藤 勇

衣笠 悦三（コマツヤ）

芹沢 利雄（セリザワ）

太田 利秋（エビス宝飾店）

文化 田中 卓郎

玉垣 照雄（玉垣時計店）

島谷常次郎（シマタニ）

福本 辰（丸福履物舗）

会計 稲永富士夫（スコッチ洋服店）

久利宇太郎（大学堂）

監査 池田 享（アイリス）

西尾 哲治（三幸薬局）

▼1月23、24日 二丁目新年総会

神話と温泉の鳥取県、有名な砂丘と世界一のラジウム含有量を誇る三朝温泉の旅。二十三日、特急「まつかぜ」に乘車、齊木別館に到着。入浴後、総会も各議事満場一致で終了。

▼2月8日 三宮地区暴力追放総けっ起大会

一連の暴力取締で話題になった兵庫県警の音頭で、神戸中央区(三宮地区)暴力犯罪特別取締本部が二月一日、生田署内に開設、生田、葺合管内にまたがる犯罪を一掃しようと活発な動きがあり、これに呼応して地元住民も二月八日、住友銀行三宮支店三階大ホールで三宮暴力追放連絡会議主催生田区役所、生田防犯協会後援で「三宮地区暴力追放総けっ起大会」が開かれた。三宮センター街、さんちかタウンなどの経営者約百八十人取締本部の説明のあと、自主防犯パトロール、防犯懇談会、マイクの呼掛など犯罪のない明るい三宮にしようと決議した。

▼2月10日～14日 三宮トリオ招待グアム島旅行

センター街、さんちかタウン、そごうが共催した「クリスマスセール」の抽せん招待旅行。

▼2月12、13日 一丁目新年総会

南紀・白浜一泊の旅で、デラックスバス二台、七十名参加して九時三宮を出発。紀三井寺で昼食の後は車窓にみかん畑を見ながら四時半旅館ニュー白浜に到着。六時から大広間で総会。

▼2月21、22日 人工地盤造成工事見学 研青会

一丁目若手二世で結成している研青会はより良い街づくりにかねてから商店街近代化研究部を設定、東京その他の近代化過

程、経済性等の研究を進めているが、最近話題の四国坂出市の人工地盤造成工事(一部完成)を見学、大なる成果があった。当地住民などと接し近くカラーライドによる報告会も開く予定。

▼3月29日～4月10日

サンノミヤラッキーセール 三宮トリオ

四月七日神戸高速鉄道が開通するのを祝ってセールを開催、現金買上げ一万円毎に抽選券一枚進呈。

・金賞 一万円のトラベルギフト 二百名

・銀賞 神戸高速鉄道沿線遊園地入場券一枚(宝塚ファミリーランド、阪神パーク、有馬ヘルスセンター、須磨浦ロープウェイ、姫路城のうちお好みの所へ、五月中有効)

▼4月12日 『サンノミヤラッキーセール』抽せん

神戸高速鉄道開通を祝してセンター街・さんちか・そごうで行なわれた抽せん売出しの抽選会が四月そごう店長室で係官立会の下で行なわれ、金賞(一万円のトラベルギフト：二百名)銀賞(近郊遊園地入場券：四万名)がきまつた。

▼5月1日 一丁目婦人部役員改選

部長に佐伯シゲさん(フクトク洋品)、副部長に奥村ひささん(錦商会)以下十二名。

▼5月4、5日 神戸カーニバルのための行事

☆4月26日～5月5日 センター街カーニバルタワー

アーケード柱、電柱等にタワー状の工作物を取りつけ上部にはマンガ、絵などをいれ下部はカーニバル行事、五月五日当日は一般のお客様に「らくがき」を自由にして頂く。

☆5月3日(金) 午後四時〜七時 ウィンドーらぐがき展

関西マンガクラブと行動美術神戸会の三十余名が各店ウィンドーにポスターカラーで落書、代表ミスコウベ乾さんも参加。

☆5月4日(土) 前夜祭/午後五時〜八時

たそがれ流し大会

センター街一帯

流行歌、なつメロなどを演奏する移動音楽行進!

☆5月5日(日) 午後一時〜六時 南の国・夢のパレード

音楽花自動車パレード

センター街・中央会場一帯

トラック・オープンカー計十台に装飾し、プロの楽団とアマのグループサウンズ、道化役、女子従業員など総勢百名の出演大パレードで、五日のパレードには、近藤利三郎、高橋孟、春山正、中森ココロ、麦野耕平、田坂修一のみなさんが参加。

尚当日のカーニバル・パレードは二十八人の審査員が三カ所に分かれて審査したが、センター街の「南の国・夢のパレード」は最優秀賞を獲得した。

▼5月20日 二丁目従業員春のリクレーションと

写真コンクール

バス三台で赤穂御崎に楽しい従業員慰労を行ったが、今回新しい試みとして思い出の写真を募集、六月末審査の結果左記の通り優秀賞、アイデア賞、ユーモア賞などの賞が決まった。

★最優秀賞「パチリ」山田智(毛利マーク)

★優秀賞「偉大な赤穂」(カラー)松井寛一(美和光芸社)

「ぼくの記念写真」滝山徳一(まる喜)

「義士さん安らかに眠り給え」吉野修二(ナポレオン)

★アイデア賞は中塚一行

★努力賞は山田智、作品最多数応募の努力で。

★ユーモア賞は切抜き板から顔をだした下の写真。吉野修二

★入選(五名)は、中塚一行、松井寛一、吉野修二、滝山徳一、毛利雅博。

▼5月21日 北海道から視察団

若い人の街、流行を創る街、ミナトコウベを代表する商店街として全国に名声をはせているセンター街を参考に…と北見商店街の若い店主連が来訪、街をみた後、二丁目事務所で店主を交え情報交換、研究討論を約一時間行った。

▼5月28日 上田、田路、アイリスビル着工(第三防災の内)

二丁目第三防災の上田洋服店、田路時計店、アイリス洋装店の三店は本設計も完了、五月二十八日竹中工務店により着工。共同社屋ビル案で地上五階、地下一階、延面積一、三〇〇㎡。

▼6月4日 一丁目野球チーム優勝

第十五回記念大会を迎えた市商連野球大会が十五日須磨海浜球場で行われたがセンター街からは一丁目、二丁目チームが出場(過去・二回の優勝経験をもつ)、市内各商店街二十六チームと戦い一丁目チームが優勝。

▼5月20日 神戸カーニバル写真コンテスト締切

☆五月三・四・五日の神戸カーニバル、センター街の各種催し



をフジカラー・富士フィルムで撮影したもの

☆賞：推選・特選・準特選・入選……三宮センター街連合会賞

や神戸カーニバル協会会長賞、毎日新聞神戸支局長賞、富士フィルム賞、フジカラー賞、キャノン、東京光学、兵庫県写真

材料商組合賞……等々豪華賞品

☆受付：毎日新聞神戸支局「三宮センター街写真コンテスト係」

兵庫県写真材料商加盟店、コヤマカメラ、美和光芸社

▼6月9日 第二回神戸カーニバル写真コンテスト表彰式

写真応募約五百点。五月二十五日午前十時より主催のセン

ター街から企画部役員、行動美術員原六一氏、毎日新聞神戸支局

写真部武居幹生氏、月刊センターが審査の結果入賞がきまった

▼6月19日 「ヤングセンター」正式発足 二丁目

パウリスタで有志相寄り正式発足した。従来もヤングセンタ

ーと称してセンター街二丁目若い店主の親睦団体で商店経営な

どの研究、実行を行ってきたが正式に会則を定め発展的結成を

行ったもの。「年令二十歳以上四十五歳までのセンター街二丁

目で事業を営む者又はその後継者」を会員として会長石井省三

副会長に坂田光男、藤田明、伊藤稔の各氏、事務局はセンター

街二丁目事務所。

▼6月28日～8月15日 サンノミヤお中元セール

三宮トリオ抽選つきセールは7月14日～8月4日

三菱電化製品（三点セット）をはじめ豪華賞品が当る

お買上げ二千円毎に抽せん券一枚（五百円、二百円毎に補助

券一枚）空くじなし☆三宮トリオ賞（十万円相当三菱の冷蔵庫

洗濯機、掃除機三点セット）☆一等三菱テープコーダー

☆二等香港製お子様カメラ☆三等オーデコロン（マックス）

☆四等ティッシュペーパー☆等外：シュガー、紅茶、シャンプ
ーの内一点（等外品十点で四等一点と交換可）

▼7月1日 Cブロック起工式（センター街一丁目二区山側）

該当十七商店は現店舗の前に仮店舗営業、阪神相互銀行前、
市建設の仮設店舗に『イセヤシャツ』『マルナカ』の二店が。

▼7月11日 一丁目浜側第一防災も第一期工事着工近し

星電社と神戸センター共同ビルが七月着工、年内に一階より
順次に開店の予定。地下一階地上七階、延面積二、五四〇㎡。

▼7月19日 C地区仮設店舗披露行事

三宮市街地改造の最初の工事地区センター街C地区（山側）

一帯がいよいよ新しい街づくりの第一歩として六月三十日より

各店舗の営業打ち切り移転、建物除却、工事塀設置、仮設店舗設

置とほぼ予定通りに進行、十時より従来店舗の前、（昭和四十

四年十一月竣工予定迄の工事期間中営業する仮設店舗現場）で

関係者相寄り、神事修祓、改造工事担当市再開発伊東課長、C

地区山田会長両氏によりテープカット、地元関係者を招き披露

を行った。

▼8月5日 一丁目リクレーション

日本海の水晶ヶ浜にバス二台で七時三十分出発、終日、水泳
に西瓜割り海中宝探しなど童心にかえり従業員は八時帰神。

▼8月22日 三宮防災建築街区基本計画報告書／6803完成

神戸市住宅局建築部指導課（畑田堅一課長）と大阪市立大学

工学部都市計画研究室（水谷頼介氏ほか）の労作（計画期間四

十二年八月↓四十三年三月、二十四項目、図表約二十二枚八十頁）の三宮防災建築街区基本計画報告書が出来上り、兵庫相互銀行六階ホールで地元関係者を招いて発表会を開いた。

▼9月27、28日 三宮第三防災役員が静岡・横浜研修視察会

神戸市経済局商工課後援で将来の防災ビル建設研修の一環として、片山理事他八名が静岡市を視察。ゴールデン街、呉服町通り、同地下道、新静岡センター、静鉄バスターミナル接続地寄合百貨店方式などの見学、二日目は横浜でダイヤモンド地下街、横浜元町商店街見学、横浜地下街商店会役員、横浜市経済局商工課の説明会等有意義な研究をもち現地解散した。

▼11月1日 いわき市より視察団

福島県いわき商工会議所磐城支所管内の小野浜ショッピングセンター（協同組合）一行十五名が、『発展する三宮ショッピングセンターの情況、大阪の市場調査』を目的に来神、センター街の発展盛況ぶりを視察、役員と意見交換。

▼11月3日 四十三年度の商業関係褒彰式

県信用金庫会館ホールで金井知事、中林県議長（県商連会長）出席で午前十一時より行われ、センター街では西義弘氏が商店街功労者代表として知事より直接表彰状を受けられた。

▼11月19日 優良従業員表彰式

相楽園会館で有岡助役（市長代理）など来賓多数を迎えて行われ、センター街では勤続十年のちんがら屋の大塚喜与子さんと同じく十八年のドキ手芸品KKの小寺澄子さん、㈱マスマヤ商店の

稲垣忠之氏が受賞された。

▼11月20日 中小企業庁長官賞

ちんがら屋社長三角常夫氏は虎の門の共済会館ホールで椎名通産大臣、乙竹中小企業庁長官臨席で表彰状を受けられた。

▼11月25日 第一防災建築街区造成組合第二期工事始まる

第一期、神戸センター、星電社は只今工事進行中だが、十二月上旬よりいよいよ第二期工事が始まる。（万平（森下万年筆）十二月中旬、Xマスセール繁忙のため仮設店舗を設ける。

▼11月30日～12月25日 三宮クリスマスセール 三宮トリオ

☆景品・空くじなし

・特賞（カップル賞）十万円のオメガ腕時計アベックセット

紳士用 自動巻・カレンダー防水

婦人用 中三針・サファイヤクリスタル

・ご家族賞 三菱電子安全毛布（カバーつき）

・お茶の間賞 ブルックポンド紅茶セット

・お子さま賞 能力開発おもちゃ組立ブロック

・パパ賞・ママ賞・残念賞

▼12月23日 第一防災建築街区第二期工事の仮設店舗完成

十二月より工事開始の同地区が（神戸センター以西万平まで）仮設店舗をオープンした。ドキ手芸品店より内田陶器店角までは、一月上旬より工事開始の予定。

▼1月15日 従業員成人式 一丁目

織田正吉氏を講師に迎えて、ベルで。一丁目文化部主催。

▼1月21日～23日 二丁目総会

粟津温泉、山中温泉などバスでめぐり、金沢、兼六公園など

を経て帰神(参加者三十九名)

▼1月23、24日 全国防災街区造成組合連合会役員上京

事業助成金予算成立の御礼と今後の予算獲得の打合せ等に同

連合会兵庫県支部長山下良造、役員小松原政雄、同大上福太郎

(元町地区)の三氏と事務局長が上京、会合には建設大臣も出

席、今後の防災事業計画に対して意見が交換され大いに成果を

あげて帰神した。

▼3月11日 防災街区ビル第一陣オープン

上田、田路、アイリス三者が進めている三宮再開発ビルが完

成、田路時計店、アイリスは十一日開店、上田は五月七日開店

▼昭和44年度新役員(任期二年)

○三宮センター街連合会

会長 長沢 堅次(ナガサワ文具)

○二丁目会

相談役 山田 六郎(ウインザー洋装店)

会長 小松原政雄(神戸センター)

副会長 大西 章輔(京呉服大西)

〃 原田 幹夫(香 月)

〃 小山 博義(コヤマカメラ)

総務部 山川源次郎(くしや化粧品店)

〃 井上 貞夫(井上金物店)

〃 西岡精一郎(ミキヤ)

〃 大橋 秀男(流泉書房)

〃 大井 義雄(イセヤシャツ)

〃 入江 清一(カスカード)

〃 森田 博次(モリタ)

〃 土井 良三(ドキキ手芸品店)

企画部 柴本 実(ミカサ)

〃 長田 熙(大和屋シャツ)

〃 小松原正義(神戸センター)

〃 久保 欣治(久保時計店)

文化部 竹村 義知(ヤマトショップ)

〃 岩崎 幸一(コール)

渉外部 長沢 堅次(ナガサワ文具)

〃 東中 清一(ベル)

〃 米崎 岩雄(丸松呉服店)

〃 後藤 博雅(星電社)

〃 山下 良造(山下履物店)

会計部 大西 章輔(京呉服大西)

〃 湯前 正雄(翠芳園)

監査部 山内 鶴雄(視正堂)

〃 宮元 一雄(まるみや洋服店)

○二丁目会

相談役 大内 保市(マルダイ釘店)

〃 行政 猛男(ユキマサ)

〃 東條喜三郎(マミー袴)

〃 田路 茂夫(田路時計店)

〃 上田 数平(上田洋服店)

顧問 坂本 正三(喜久屋化粧品店)

会長 岸野 利男(シンワ洋装店)

副会長 今江 英夫(おそめや)

〃 三木正之助(丸太屋呉服店)

〃 西尾 悟(リアン)

会計 片山 清敏(美和光芸社)

企画部 石井 省三(あかし屋)

〃 藤田 明(モード洋装店)

〃 坂田 光男(ミッチャン)

〃 酒井 隆八(ヒカリ)

文化厚 伊藤 稔(ニュー・ホープ)

〃 行政 信敏(ユキマサ)

〃 玉垣 昭三(e & b)

〃 勝浦 章(カツウラ)

店名も「計画服飾センター上田」に改め店舗面積も三倍となる

▼4月5日～13日 柳筋商店街がセンター街連合会へ加盟

柳筋のアーケードが完成し、同時に三宮センター街三丁目として連合会に加盟、センター街と同じ商業活動を行うことになった。

・五日十時半～十一時 アーケード完成祝賀式典（カスカード前）
・十一時五十分 祝賀パレード（カスカード前→大丸前→トアロード→センター街二丁目→一丁目→さんちか→そごう前→富士銀行市電通り→生田筋→柳筋）花と緑の推進運動のために花のプリンスが種子を配り女子従業員が風船を配る。

☆五日十二時～一時 緑化協会協賛、落語家露の五郎司会のチャリティセール 二丁目上田洋服店前で六日十一時半～十二時半 昨日と同じ。・柳筋では十一時～十二時 ダークダックスを招きサイン色紙の即売、チャリティセールを行った。

▼4月25日 第一防災第四期工事地鎮祭

十一時半より関係者相寄り行われた。これで第一防災建築街区造成組合工事は殆んど年内に完了する。

▼5月1日～3日 第三回神戸カーニバル

テーマは「レッツゴー・センター街」

・一日夕六時 ウィンドーらしくがき展

・三日パレード「レッツゴー・センター街」

先導車一、二、三丁目連合のデコレーショントラックに続いて学生バンド演奏と振付け、道化座の楽しい扮装のぬいぐるみのパレードを展開する。

▼5月24日 一防二期工事完成

四十三年八月下旬着工以来九カ月を要して二防神戸センター、星電社ビルが完成オープンした。



▼7月9日 「さんプラザ」愛称決まる（改造ビルC棟）

来春地上三階までの約三百店の一部オープン予定のCブロックが愛称を募集していたが六月三十日締切、九日市役所三階で審査会が開かれ『さんプラザ・SAN PLAZA』と決定。

さんは三宮の三、太陽のSUNに通じ、プラザはスペイン語で、欧米ではショッピングセンターと同意語のように使用されており、近代的でムードがあると満場一致で決まった。

佳作には「一番街」「三宮マイタウン」「サンCセンター」

「メインこうべ」「サンセンター」など応募多数で選ばれ、その中からミス神戸山田さんの抽選で横川守氏ら五名が入選。

・応募総数二、一八九点、審査員二十名（新谷秀雄委員長）

・当選者／福井久吉氏（東灘区）と夏田住子さん（生田区）の二名が概当者で、賞金十万円は五万円ずつ折半して贈られた。

表彰式は七月十五日。

★三宮市街地改造ビル愛称審査員（敬称略）

市民代表 土井芳子 陳舜臣 山田泰子 佐谷弘 新谷秀雄

Mrs. Sherman（米國総領事夫人）

・地元代表 横井信市、井野富次郎、玉田胖、山田六郎、東中

清一、西岡照男、平井誠、大内保市、中本増吉、藤田明

・神戸市より宮崎助役 藤原局長 笹山次長 伊東課長

▼7月13日～8月3日 サンノミヤお中元セール

空くじなし抽せん付セール 三宮トリオ

トリオ賞（アメリカ） フィルコ・フォード・ルームクレーター

パキスタン賞 中華民国賞 イギリス賞 万国博賞

西ドイツ賞 411オーデコロン 日本賞 森永ピース

★お買上げ現金二千円ごとに抽せん券一枚、五百円・二百円ごとに補助券一枚進呈（二百円券はセンター街・さんちかのみ）

▼10月1日～5日 ニ丁目ハプニングセール

ハイセンスな装飾と各店ムード豊かな花車に大出血の奉仕品を山積して突然のセールを行った。

▼11月1日 さんセンター営業開始

三宮第一防災ビル（小松原政雄理事長）の第二・三期工事が完成、「さんセンター」ショッピングビル（この愛称は三宮町

一丁目春名元男さんの命名）が営業を開始。シンボルマークはクロードデザイン事務所（合田鎮社長）の作。地下一階地上七階、

ニチイ、ダイエースーパーと、一、二階の従来のセンター街専

門店との積極商法、三宮再開発にそったモデル建築だけに市はもとより地元商工関係者も今後の発展を見守っている。尚十四

日十時より地元、工事関係者によって完成祝賀会が催された。

▼11月20日～12月25日 三宮クリスマスセール

・万国博協賛シリーズ第二弾 三宮トリオ

☆抽せん：十二月二十六日まで

現金お買上二千円毎に抽せん券一枚・抽せん場は三宮センター街：（一丁目大洋劇場前・三丁目カスカード前）

☆景品は特賞：日本賞（三菱電子レンジ「ダイヤクックRR」

603"）アメリカ賞（コダックインスタマチックカメラ124型カラ

ーセット）イギリス賞（バーラー石油ストーブL207）万博入場券、映画招待券（阪急会館・国際会館）トリオ賞、残念賞。

▼11月29日 三丁目で大規模な消防訓練

秋の全国火災予防運動の一環として、十時から大規模な消防訓練が行われ、生田署からシュノーケル車を含む出動車六台、消防署員三十七名、三丁目自治消防隊（隊長北森愛紹団員六十五名）が協力して、新式アーケードの開閉や放水、排煙効果などをテストしたが成績は至って良好「凡て優良」とモデルケースとしての面目をほどこした。

▼12月1日～20日 さんプラザ分譲公募〆切

四十三年七月より市街地改造事業がすすめられているC地区「さんプラザ」地下二階・地上十階・床面積約五万五千㎡、從來営業店の入居した余剰部分約三千㎡（地上一～三階・地下一階の一部）を一般公募価格（三・三㎡）七十万～百三十五万。

▼1月7日 センター街地価百五十万円

大阪国税局発表による「最高路線価」は全国で一番高いのが東京銀座「三愛」前の四百二十万（昨年四百十万）、大阪北の阪神百貨店東側は三百三十五万（昨年三百二十万）、神戸は村越印房前で百五十万、（昨年百三十七万）、そごう百貨店前百四十万（百二十六万）。

▼1月8日 三宮第二第四防災街区造成組合連合会結成

住友銀行で前田新蔵氏議長で連合会創立総会を開催「規約、役員選出」など可決。今後は建築コンサルタンの委嘱、テナント誘致の実をあげる。組合員は一月末現在で第二防災三十名第四防災八名、土地面積は約三千三百平方メートル。

▼1月9日～15日 「アッ！とおどろく大バーゲンセール」

例年より一足早く、年の始めの大サービス「ッゲバゲバ」を実行、全店が飛び切り安いお買得品を提供。

▼1月15日 一丁目成人式

ベルで十時より神戸大学高橋省己教授の講話を聞き成人式を行なった。成人従業員には恒例のネーム入り万年筆が贈られ、Fモードの長田仁志さんが答辞をのべ、茶話会となった。

▼1月31日まで C地区センター街仮設店舗さよならセール

昨年七月より営業していた仮設店舗が二月撤去ときまり「仮設店舗さよならバーゲンセール」で在庫を一掃して二月初旬新ビルさんプラザ入居体勢に入る。

▼1月20日～22日 二丁目新年度総会

玉造温泉、皆生温泉に二泊、山陰の情緒豊かな十六年ぶりの

雪景色を堪能、日御碕灯台を見学帰神。尚、総会席上、本年は上田数平氏企画の「のど自慢」が行われ、川飛満祐審査委員長が厳正に選び、のど自慢センター街に伊蔵稔氏が選ばれた。

▼2月16、17日 一丁目新年度総会

焼津温泉一泊、日本平などの名所を訪ね、帰路トヨタ自動車本社工場見学。

▼2月中旬 センター街・さんちかタウンの連絡地下道建設

センター街の道路の真下を掘り、住友銀行前さんちかタウンからセンター街へ出る階段まで長さ約八十メートル、幅六メートル十一メートル。総工費約一億四千万円で着工、八月頃完成予定。

▼4月28日 さんプラザ開店

二年の歳月をついやして三宮市街地改造事業東ビル（Cビル）地下二階、地上十階、塔屋二階、高さ五十三米、床面積五万六千三百平方メートルの三階までの店舗部が十一時オープン。

▼5月2、3日 神戸カーニバル

サンノミヤからこんにちわ 三宮トリオ
今年は初めて三宮トリオと組んで参加する。

・前夜祭 一、二、三丁目通してウインドーらしくがき展。

・三日 総勢三百名、車六台、乳母車三台、プラスチックバンド六十名、バトントワラー十五名、車上でツーバンド、GOGOとデキシーに分け、GOGOガールが車上で踊る。万国旗を持って行進、超ミニのユニホームに白ブーツの女子五十名、ピエロ十二名、マンガ集団十名など華やかにパレードする。

▼2月1日 昭和45年度新役員

○三宮センター街連合会

会長 長沢 堅次 (ナガサワ文具)

○二丁目会

相談役 山田 六郎 (ウインザー洋装店)

会長 小松原政雄 (神戸センター)

副会長 大西 章輔 (京呉服大西)

〃 原田 幹夫 (香 月)

〃 小山 博義 (コヤマカメラ)

総務部 大橋 秀男 (流泉書房)

〃 井上 貞夫 (井上金物店)

〃 西岡精一郎 (ミキヤ)

〃 森田 博次 (神戸モリタ)

〃 大井 義雄 (イセヤシャツ)

〃 入江 清一 (カスカード)

〃 土井 良三 (ドキ手芸品店)

企画部 柴本 実 (ミカサ)

〃 長田 熙 (大和屋シャツ)

〃 久保 欣治 (久保時計店)

〃 小松原正義 (神戸センター)

〃 長沢 基夫 (ナガサワ文具)

文化部 竹村 義知 (ヤマトシ ョップ)

〃 岩崎幸一 (コール)

渉外部 長沢 堅次 (ナガサワ文具)

〃 東中 清一 (ベ ル)

〃 米崎 岩雄 (丸松呉服店)

〃 後藤 博雅 (星電社)

〃 山下 良造 (山下履物店)

会計部 湯前 正雄 (翠芳園)

〃 前田 新蔵 (京町デパート)

監査部 山内 鶴雄 (視正堂)

〃 山川源次郎 (くしや)

○二丁目会

相談役 大内 保市 (マルダイ釘店)

〃 行政 猛男 (ユキマサ)

〃 東條喜三郎 (マミー棟)

〃 田路 茂夫 (田路時計店)

〃 上田 数平 (服飾計画センター上田)

会長 岸野 利男 (シンワ洋装店)

副会長 今江 英夫 (おそめや)

〃 三木正之助 (丸太屋呉服店)

〃 西尾 悟 (リリアン)

会計部 片山 清敏 (美和光芸社)

企画部 石井 省三 (あかし屋)

〃 藤田 明 (モード洋装店)

〃 坂田 光男 (ミッチャン)

厚文化部 伊藤 稔 (ニューホープ)

〃 行政 信敏 (ユキマサ)

〃 玉垣 昭三 (e & b)

〃 勝浦 章 (カツウラ)

○三丁目会

相談役 藤和頼太郎 (スターお好み焼)

〃 山根 音松 (山根測量)

会長 北森 愛紹 (栄寿司)

副会長 宮本 正三 (時雨庵)

〃 角丸 時男 (カクマル印刷)

企画部 宮本 正三

〃 鉄山 善康 (すし鉄)

〃 畑中 嘉七 (松 阪)

事業部 馬場 敏之 (たちばな)

〃 妻鹿 満 (マルトシ)

〃 北森 敬紹 (栄寿司)

〃 平田 忠義 (光 蘭)

総務部 大宅 富男 (絹屋化粧品店)

〃 矢野 太郎 (ヤノスポーツ)

渉外部 榊原喜一郎 (花 菱)

〃 山田 茂 (山田の案山子)

〃 安藤 照一 (一貫楼)

経理部 寛 信雄 (春陽軒)

〃 三村 卓 (三 三)

監査部 浜西寿三郎 (浜西内科)

▼5月26日 市商連創立二十周年

二十周年記念大売出しにセンター街も協賛、万博記念メダル、ナショナルお好み電化製品十万円の当るを行っているが、優良従業員、町内会事務員等の表彰式典では、一丁目三十二名、二丁目十三名、三丁目五名、一、二丁目事務員が表彰された。

▼5月30日 三宮第五防災建築街区造成組合(栄川省造理事長)

ビル工事着工

一丁目東入口浜側が五月初旬から店舗撤去工事を始め二十日過ぎ完了、現場で地鎮祭を行い、地下二階、地上六階(敷地千平方メートル)のショッピングビルの建設(大林組施工)にかかる。

工事期間約十五ヶ月(四十六年八月末完成・九月初旬オープン予定)でメインテナントに野村証券、地元商店は木下商店、スズヤ宝飾店、村越印房、錦商会、中川貸衣裳店、まるみや洋服店、ビル完成の時点では、地下にさんプラザ及びさんちかタワー

ンとの連絡地下道も完成。

★第五防災ビル仮設店舗：前記工事に伴って、各店の仮設店舗はスズヤ宝飾店、木下商店、村越印房は従来店舗の向側(久保時計店東側)錦商会、中川貸衣裳店は星電社南入口前の三宮町一丁目日本通筋で、まるみや洋服店はさんプラザ東筋で。

▼6月26日～7月31日 抽せんつきサンノミヤ中元セール

三宮トリオ

☆抽せん期間 七月五日(日)より二十七日(月)
☆お買上げ二千円毎に抽せん券一枚(補助券は五百円・二百五十円)。抽せん会場はセンター街大洋劇場前・さんちか案内所前・そごう一階と七階

☆景品は万博最終回シリーズで豪華空くじなし! ☆特賞(日本賞) SONY トリニトロンカラーテレビほか西ドイツ・アメリカ・フランス・イギリス等々、残念賞まで十一種、電気シ

▼6月1日 三丁目役員改選(任期二年)

| | | | | |
|------------------|---|-------------------|---|------------------|
| 相談役 藤和頼太郎(スター) | 〃 | 角丸 時男(角丸印刷) | 〃 | 広瀬 実(カブト屋) |
| 〃 真壁 与一(とん平) | 〃 | 三村 卓(三三) | 〃 | 文化部 妻鹿 満(マルトシ) |
| 〃 早水 敬治(早水鍼力) | 〃 | 渉外部 榊原喜一郎(花菱) | 〃 | 〃 平田 忠義(光蘭) |
| 〃 会長 宮本 正三(時雨庵) | 〃 | 〃 大宅 富男(絹屋化粧品店) | 〃 | 〃 北森 敬紹(栄寿司) |
| 〃 副会長 寛 信雄(春陽軒) | 〃 | 〃 安藤 照一(一貫楼) | 〃 | 〃 岩井 章浩(とん平) |
| 〃 經理・企画文化厚生担当 | 〃 | 〃 經理部 山根 音松(山根測量) | 〃 | 〃 監事 浜西寿三郎(浜西内科) |
| 〃 山田 茂(山田の案山子) | 〃 | 〃 企画部 馬場 敏之(たちばな) | 〃 | 〃 矢野 正(ヤノスポーツ) |
| 〃 総務渉外担当 | 〃 | 〃 〃 鉄山 善康(すし鉄) | 〃 | |
| 〃 総務部 北森 愛紹(栄寿司) | 〃 | 〃 〃 畑中 嘉七(松阪) | 〃 | |

ユーバー、万博銀メダル、入場券、たばこ、など。

▼7月7日 三宮第三防災建築街区造成組合役員会

第四期の役員会は役員強化態勢、防災組合員の今後の市街地再開発の状況再確認など相互の親睦、意見交換を行った。役員は
理事長 坂本正三 副理事長 岸野利男 毛利保一
会計理事 片山清敏 理事 進藤勇 今江英夫 芹沢利雄 衣笠悦三 大上美義 監事 藤井幸男 酒井隆八
相談役 東條喜三郎 上田数平 田路茂夫

▼7月25日～8月2日 ダイナミックバーゲンセール

大好評シリーズの大バーゲン商品をワゴンに山積、風船とジヤングルムードに装飾して一、二丁目大売出し。

▼9月初旬 一丁目道路舗装とアーケード塗替

大洋劇場一带は凹凸が激しかったので九月初旬舗装工事を行い、また頭上も十月はじめアーケードも波板取替を実施、完成当時の明るいシルバーアーケードにした。

▼10月7日 第十五回共同化店舗・商店街コンクール

主催兵庫県、神戸市、神戸市商工会議所、日本商工会議所で商店街の場合は環境整備事業、経済事業、指導事業、組織及び運営等を採点して表彰するもので「通商産業大臣表彰状」「大阪通商産業局長表彰状」「神戸市長賞」「神戸商工会議所会頭賞」があり、午後四時より神戸商工貿易センタービル十六階会議室で表彰式が行われ、一丁目会が特別奨励賞受賞。

▼10月30日(金)、11月1日(日) 通行量調査

神戸市経済局が十時から午後八時まで、センター街全域、元

町商店街一～三丁目では通行量・通行人アンケート調査を行ない、十二月八日結果をまとめ発表した。最近の再開発事業、大型小売店の進出で市内のショッピングセンター機能が周辺部に及ぼす影響などの基礎調査として行なったもの。これによると通行量はセンター街東入口(三十日、東行六万九千、日曜は十一万三千で六割増)センター街へ買物に来た人のうち約六〇%市内在住者、神戸市より西の客も増えており、大阪府の客も増加、確実に商圏が拡大したと思われる。年令層は二十二才～二十四才の比重が高く「若ものの街」のイメージにピッタリ。

▼11月3日 昭和四十五年度商業関係褒賞

兵庫県、県商店連合会(中林寅一会長)恒例の表彰式を県信用金庫会館三階ホールで十一時より金井知事他来賓を迎えて挙行、センター街では、小松原政雄、北森愛紹、福田次男三氏が商業振興功労者、優良従業員として江頭貞男(大西呉服店)榎本正夫(一丁目事務局)が優良団体職員として表彰された。

▼11月12日 優良従業員表彰式

神戸市と神戸市商店街連合会(鳥越静助会長)は十時より県民会館九階ホールで宮崎市長、他来賓を迎え表彰式を行なった。センター街被表彰者は△一丁目▽中谷武士(ナガサワ文具センター)池沢寿男(香月)△二丁目▽山口務(美和光芸社)福井幸成(田路時計店)丸岡忠一(淡州堂)の五名。

▼11月19日～12月27日 三宮クリスマスセール 三宮トリオ

現金お買上げ二千円毎に抽せん空くじなし、王冠賞は毎日当る。

▼1月15日 一丁目成人式

ゲストに落語家露乃五郎氏を招いて、十一時からベル喫茶室で開催、新成人五十名のうち二十数名が参加、祝辞や講話の後記念品を贈呈、マルナカの上森康励君が謝辞をのべた。

▼1月18日～20日 二丁目総会

南九州の旅、大阪空港発・鹿児島遊覧、指宿泊り、翌日桜島えびの高原、宮崎泊り、総会行事をとどこおりなくすませ現地解散した。

▼2月15、16日 一丁目総会

片山津温泉で昭和四十六年度の総会を開催、会計報告、新旧役員引つぎ及び親睦旅行。

▼2月1日 スキーバス 二丁目

従業員慰安バスを神鍋スキー場に運行。

▼3月11日 岐阜県商店街より視察団

代表約四十名がバスで来神、センター街視察の後四国銀行神戸支店で、町内役員と協議。

▼3月17日 二丁目ヤングセンター会議

二丁目会事務所に全員集合、若い行動力で目下センター街の急務、都市再開発問題などに積極的に取り組む姿勢を明らかにし今後の活躍を新年度にあたって確認した。

▼3月19日 一丁目研青会総会

東明閣で四十五年度総会を開催、事業報告、収支決算の承認四十六年度事業方針の協議、役員改選を行った。新役員は

会長 小松原正義(神戸センター)

副会長 梶原 孝三(梶原商店)

会計 長沢 基夫(ナガサワ文具センター)

幹事 佐伯竹一郎(フクトク洋品店)

栗山 匡(喫茶東京)

▼3月22、23日 一丁目婦人部春の懇親会

白浜御苑一泊で二十五名が参加、盛会。

▼4月5日、19日 親善ボーリング大会

一丁目が五日三宮ボウリングセンターで約五十名、二丁目は十九日神戸テアトルボウリング(湊川)で百三十名が参加各々優勝トロフィーほかハイゲーム、ブービー賞など沢山の景品をはずんで従業員春のリクレーション。

▼4月14日～16日 生田神社春まつり 三宮地区当番

十二年に一回まわってくるお祭当番が今年には地元三宮地区とあって、総合委員長：中林寅一、副委員長：横井信市、大内保市、磯川太良、長谷川寛雄(兵庫相互)の四氏、総務委員：川飛満祐、会計委員：米崎岩雄、坂本正三、末積良之助、神輿委員長：西義弘、子供神輿委員長：山下良造、獅子頭委員長：岸野利男、神受委員長：上田敦平、警備委員長：宮本正三、神輿委員長：田路茂夫、広報委員長：大西章輔、記録委員長：小山博義各氏。十四日宵宮、十五日本祭り奉幣祭、十六日神幸式に大人神輿、子供神輿四台、稚児約百三十名各委員の参列、神輿や稚児行列もセンター街、トアロード、本通り、大丸前などを練り歩く。また神賑に淡路浄るり人形一座、京都の伝統「包丁式」を本殿、拝殿前で奉納。

▼昭和46年度役員

○センター街連合会

会長 長沢 堅次(ナガサワ文具)

○一丁目会

相談役 小松原政雄(神戸センター)

会長 大西 章輔(京呉服大西)

副会長 原田 幹夫(香 月)

〃 小山 博義(コヤマカメラ)

〃 柴本 実(ミカサ)

総務部 西岡 晃生(ミキヤ)

〃 内田 幸俊(スズヤ宝飾店)

〃 山川源次郎(くしや化粧品店)

〃 長田 和夫(大和屋シャツ)

企画部

〃 部長 長沢 基夫(ナガサワ文具)

〃 福井 健(スタイル会)

〃 西 正興(ユルハイム
コンフェクト)

〃 田淵 能也(みどりや玩具店)

〃 小松原正義(神戸センター)

〃 本多 武(本多屋)

〃 植村 伸二(マック)

〃 佐伯竹一郎(フクトク洋品店)

文化部

〃 部長 岩崎 幸一(コール)

〃 久保 欣治(久保時計店)

〃 細目源次郎(フタバ園)

〃 栗山 匡(喫茶東京)

渉外部

〃 部長 山下 良造(山下履物店)

〃 山田 六郎(ウインザールファイ)

会計部

〃 部長 湯前 正雄(翠芳園)

〃 山内 鶴雄(視正堂)

監査、監察部

〃 部長 大橋 秀男(流泉書房)

〃 竹村 義知(ヤマトショップ)

○二丁目会

顧問 大内 保市(マルダイ)

〃 行政 猛男(ユキマサ)

〃 東條喜三郎(マミーKK)

〃 田路 茂夫(田路時計店)

〃 上田 数平(服飾計画セン
ター上田)

相談役 岸野 利男(シンワ洋装店)

〃 毛利 保一(毛利マーク)

会長 川飛 満祐(トンカツムサシ)

副会長 進藤 勇(ほんぐう)

〃 芹沢 利雄(セリザワ)

〃 稲永富士夫(スコッチ洋服店)

会計 三角 恒雄(ちんがら屋)

企画部

〃 部長 衣笠 悦三(コマツヤ)

〃 大内 信行(マルダイ)

〃 久利 計一(大学堂)

〃 田路 達夫(田路時計店)

〃 上田 博章(服飾計画セン
ター上田)

〃 島谷 一郎(しまたに)

文化・厚生部

〃 部長 隈部 宏(マミーKK)

〃 石橋 健一(ドンク)

▼5月14日～16日 第一回神戸まつり

十四日には子供たちにセンター街大らくがき広場を設置(一

丁目・第五防災工事現場、住友銀行西、大きさは二十五坪×三

坪)、夕方デモンストレーションに貝原六一、田中徳喜両画伯

他プロの画家を招きらくがきをして、その後、お客様に開放。

◆十五日五時～七時 ウィンドーらくがき大会(例年通り)

◆十六日パレードには総勢二百七十名の大部隊で若もののパレ

ードに参加。「三宮からこんにちは」と三宮トリオがくりひろ

げるページェントは、スクールメイツ、プラスチックバンドに二十三

体のピエロ、動物ぬいぐるみなどが色どりをそえて歌と踊りと

花自動車の一大パレードを展開する。パレード実行委員会メンバーは小松原正義、衣笠悦三、佐伯竹一郎、田路達夫、妻鹿満馬場敏之、伊福良雄、西尾悟、熊野稔、平田佳暢の各氏。

▼5月20日 三丁目総会

二時より三丁目カスカード二階グリルで出席六十二名（会員七十七名）で開催、決算報告、事業報告、予算審議など可決した。尚役員は留任。

▼5月21日 三宮センター街一丁目振興組合創立

一丁目は従来の任意組合より法律的な組合組織に移行、（四十六年二月より）市民生協四階ホールで第一回通常総会を午後一時より開催、組合員八十八名中、出席多数で本年度事業報告役員改選などの議案を終了した。尚、役員理事は左記変更の他は従来のまま再就任。

初代理事長 大西 章輔 相談役 小松原政雄 〃 山下良造

▼6月14日～16日 第一防災総会 三宮第一協同組合設立

三宮第一防災建築街区造成組合小松原政雄理事長は総会と懇親会を裏盤梯・吾妻方面に開催、飯坂温泉で一泊、仙台、松島を観光帰着した。尚、役員は全員再選された。また組合本来の業務である特高受電室も整備され会議室も新設したのでこの披露を七月十四日午後三時より同会議室で行った。（事務局長西畑英雄、電話三二一六六八。ニチイ浜側商品搬入口入る地下二階約五十㎡）

▼6月23日～7月7日 第十八回神戸市商店街優勝野球大会

二十三日の入場式より七月七日まで随時（六日間）須磨海浜

球場で参加十六チームで行われ、二丁目（行政信敏監督）三丁目（馬場敏之監督）が出場。

▼6月27日～7月25日 サンノミヤハワイアンセル

夢の島ハワイへ飛ぼう 三宮トリオ

二千円お買上げごとにラッキーカード一枚（二百円、五百円ごとに引換補助券）抽選で△特賞▽五十名を四泊六日ハワイへ招待。食事は朝食のみ。渡航手続き費用は当選者負担。

△トリオ賞▽三千円の買物券が三百名に当る

☆当選発表は八月一日朝日、毎日、神戸各新聞朝刊と店頭

☆引換は八月十日まで連合会事務所。

▼7月2日 三宮第三防災建築街区造成組合 総会

坂本正三理事長組合員三十二名未加入三十一名（センター街二丁目浜側と三宮本通り山側）は、四国銀行神戸支店三階で十時より第四期通常総会と懇親会を開催、来賓を交えて今後の防災建築に対する基礎討論を行った。

▼7月19日 由良海岸に海水浴 一丁目

文化部（岩崎幸一部長）では、バス二台で従業員慰安をかね日本海天の橋立近く「安寿と厨子王」伝説の由良海岸に海水浴、西瓜割りなど楽しい一日を過し七時全員無事帰神した。

▼8月14日 ジャンボ・アーケード完成

さんプラザ、さんセンターの間約八十六㎡に、高さ十一m（改造ビル側三階、防災ビル側四階）、道路幅十一m工費約七千万円をかけ七月末に完成、十四日神戸市長をはじめ市消防音楽隊のプラスチックバンドでクインコウベらも共に豪華パレード「レ

モンの街」としてスタートする。アーケード建設委員会(代表 山田六郎、小松原政雄両氏)従来の鉄製アーケードに比して塗装不要軽快、プレハブ化で現地短時間で組立てられ、その上アルミの銀白色を基調に色彩豊かなアーケードになる各利点があり、施工は神戸製鋼所で、日本一で初のアーケードがセンター街に誕生する訳。大屋根の支柱はビルの側壁にのせるので無柱というのも最大の特徴、また地元の商店の発案で照明兼PRのための電飾板も大九基(一・八坪円形アクリ)、小十八基(一坪六角形アクリ)街全体のムード創りのため約六十坪で、明るすぎてウインドの照明を殺さぬよう配慮、天幕はプリント模様の合成繊維を使用近代感覚をもちこみ、日よけ雨よけから一歩進んでムード豊かな街づくりのアーケードになった。

▼8月22日 電話局番三ケタに

市内の局番が二ケタから三ケタに変わる。センター街周辺32局は321局、33局は331局、39局は391局へ。

▼8月26日 第三防災組合の開発研究会

午後一時より交通センターの中小企業センター会議室で「今後の三宮二丁目のあり方について、商店街の体質改善および再開発について」などを原田市太郎講師(神奈川県商工指導所々長)より、また神戸市経済局商工課より中小企業高度化資金、関連融資制度についての説明研究を行なった。

▼11月2日 第五防災ビル(二丁目東ビル)完成

四十四年五月に着工以来十六ヶ月ぶりに三宮第五防災建築街区造成組合(栄川省造理事長)が完成式を挙行、地下二階、地

上六階(敷地約千平方メートル)のショッピングセンタービルが実現した。当ビルは村越印房、キノシタ袋物店、スズヤ宝飾店、錦額縁画廊、中川衣裳店、まるみや洋服店、メインテナントの野村証券が地下及び地上に。まるみや洋服店の地下に約三百平方メートルの喫茶・レストラン(モスクワロシア料理)十一月十二日オープン。二、三階は日本交通公社が「旅のサロン」を設置、四、五階を大阪外語学院(E・C・C・C・理事長山口勇・豊中本校)が開校。錦は貸画廊を計画。地下は中川衣裳店の地下と一緒に喫茶「キャラバン」にテナント貸。

▼11月12日 三宮地下連絡道完成

センター街とさんちかタウン、さんプラザを結ぶ連絡道約百メートルが第五防災ビル完成とほぼ同期に完工、宮崎市長のテープカットで関係役員が握手、通り初めの後九龍でお祝いの会が行われた。

▼11月19日～12月26日 ジャンボ・クリスマスセール

三宮トリオ

十萬円の海外旅行券が毎日当る、抽せんつき大売出し。

・お買上げ二千円毎に一回抽せん、五百円、二百円補助券発行
・特賞：ジャルパック十萬円海外旅行券。

・レジャー賞：カワムラ自転車、サンブリッジのボーリングセット、ダイワのフィッシングセットのうちいずれか一点。

・ファミリイ賞：お好み焼セット。パパ賞・ママ賞など。

・抽選場所：そごう一階と七階、さんちか案内所前、センター街一丁目は翠芳園前、二丁目武蔵前、三丁目サラリーマン店内



▼トアロードが土・日曜オアシスロードに(45年)
 ◀月刊センター創刊15周年記念として生れかわる三
 宮写真コンテストが行われ、作品発表は11月6〜11
 日さんちかタウンの「そごうウインドー」で(45年)



▶三宮地下連絡道完成(46・11・12)



▲さんブリッジのネーミング決定は田辺聖子さ
 さんの手で(47.9.20)



▲クリスマスセール抽せん場(1丁目
 大洋劇場前、45.12)



◀センター街のCMガール小鹿ミキさ
 さんを囲む企画部員(46.2)

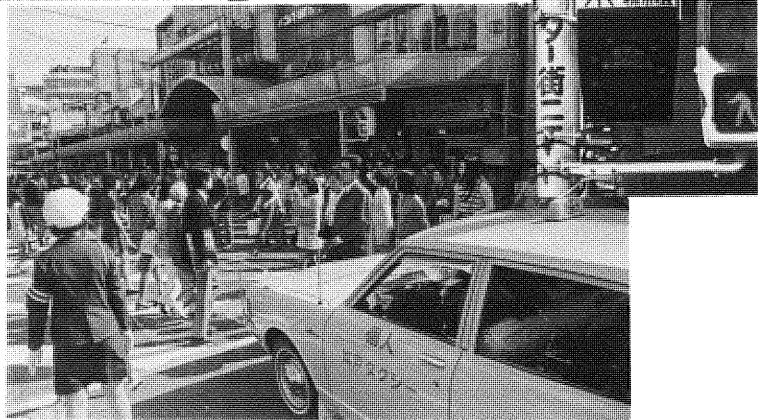


◀露乃五郎氏を迎えて (46.1.15)

▼2丁目から3丁目へのトアロードの
信号が50mのジャンボに (47.5)



▲三宮トリオ結成7周年記念NEWカ
リーナプレゼント (47.12)



▼ジャンボアーケード工事中(46・7)



◀星の
プロムナード完成
(47・12・6)

▲さんブリッジ完成(47・9・20)



▼1月11日(16日) 一、二丁目バーゲンセール

年頭を飾るデラックスバーゲンセール実施。

▼3月22日 生田区復興土地区画整理審議委員に山下氏

定員十名のところ十三名が立候補し、センター街は挙げて山下良造氏を推選して当選(選挙事務長坂本正三氏、得票二一六票、八年ぶりの改選で山下氏は再選)

▼4月7日 二丁目都市再開発研究会発足

A地区十ブロック会(大内保市会長)や第三防災(坂本正三理事長)、三宮本通り商店街(松田佐一会長)らが一丸となって二丁目全域の団結を呼びかけたもので、会長に坂本正三、副会長に岸野利男、今江英夫、三木正之助、久松正章各氏を選任、創立総会を一時より阪神相互銀行本店ビル三Fで行った。事務所はセンター街二丁目会事務所におく。

▼5月4日 ジャンボ横断歩道実現

二丁目と三丁目の間(トアロード)に幅四十メートルのゼブラマークを県警交通部が線引き、専用信号機六基と、信号が変わるまで電球が次々と消え、残り時間を知らせるタイマー標示機も設置、過密横断場所の緩和に対処した。

▼6月29日 オーバーブリッジ起工式

さんプラザ二Fとさんセンター三Fを結ぶ空中廻廊が九月中旬完成の予定で始まった。ブリッジは鉄筋コンクリート、長さ十二メートル、幅六メートル、高さ五メートル七〇センチ、工費約千五百万円。

▼6月19、20日 津山市視察 一丁目

湯郷温泉一泊、翌日は古い城下町津山商店街へ。津山は昭和

二十四年アーケードを完成し、四十六年有色歩道を実現させているので、その実態を視察。

▼6月25日(7月30日) サンデープレゼント 三宮トリオ

十二時/一時/二時の三回、センター街各店やそごう、さんちかタウンで、神戸まつりで人気を集めたユニフォームを着用した担当者が資生堂ビーチバッグ、セーラー帽、ジャンボバッグ、ビーチハットなど三千個をサービス配布。

▼7月16日 スカイショップ各店オープン

B地区工事の一環として旧市電筋(三宮町一〜三丁目)に市街地改造事業同志会の二十四店舗が仮設店をオープンした。長沢文具センター、カクシン、イワタヤ、本多屋、ミキヤ、ミヤマの各店が出店約二年間、Bビルの完成まで営業の予定。

▼7月23日(29日) セブンアップ八万杯 一丁目企画

三宮トリオのサマーカーニバルの一環として冷たいセブンアップを街頭(住友銀行前)で一日一万杯、八日間八万杯をサービスした。

・二丁目は二十五日(三十日)、サマーバーゲンワゴンセール。

・三丁目は二十九日(八月二十七日)の土・日にヨーヨー進呈。

▼8月5、6日 従業員慰安海水浴 一丁目

小豆島シルバービーチ海水浴場へバスツアー。

▼9月20日 さんブリッジ渡り初め 一丁目

六月二十九日着工したオーバーブリッジが完成、ペットネームを募集していたが、応募者二百二十通の中から村上伊保美さん(本山中二年)の「さんブリッジ」に決定、渡り初めに先

だち、宮崎市長が命名、市長、小松原建設委員長、横山さんプ
ラザ社長らのテープカットで開通した。

通路はカラフルなイタリアンタイルで、さんプラザからさん
センターへ六段の上り階段がつけられている。

ネーミングは作家の田辺聖子さん、毎日新聞大久保支局長、
月刊センター本地編集長と地元関係者が審議の結果、同名多数
の中から田辺さんの抽せんで村上さんが選ばれた。

▼10月16日 京都めぐりバスツアー 二丁目

従業員リクレーシヨンバスを運行、紅葉の三千院、寂光院、
国際会議場、二条城など洛北をめぐる一日。

▼10月24日 商業功労者市長表彰

市役所三階大会議室で一丁目振興組合理事長大西章輔氏が、
二丁目藤井幸男氏はトアロード相談役として共に市長表彰受彰

▼10月27日 優良従業員市商連会長表彰

二丁目目谷洋輔氏（上田）吉野修氏（ナポレオン）は海員会館
で市商連会長表彰を受けられた。

▼12月1日～25日 ジャンボクリスマスセール

三宮トリオ結成七周年記念

☆特賞 ハワイ招待（四泊六日、十万円負担）二十五名。三千
円買上げ毎に一回抽選。

☆一等 カワムラのミニサイクル「ラブリカ」

☆ラッキー7クイズでカーリーナ1400が三台。

センター街、さんちか、そごうに展示してあるカーリーナと共
に問題を掲示し官製ハガキで応募する。締切十二月二十日必着

▼12月21日 カーリーナ当選者決まる

三宮トリオ

ラジオ関西サテスタで警官立会いの上で抽選・センター街賞
は葺合区浜西三郎（学生）・さんちか賞は尼崎市高原照彦（会
社員）・そごう賞は西宮市井沢唯士（学生）の三名が当選。二
十五日十一時より住友銀行前路上でカーリーナを贈呈。又正解者
の中から岡部氏他五百名に国際会館新春公演にペアで招待。

▼12月6日 星のpromナードとジャンボアーケード完成

十一月二十日から大林道路欄の手ですすめられていた東入口
から京町筋まで一丁目（一、二区）約百六十坪の有色タイル舗
装道路が十一月末完成、北斗七星、方位表を現わした斬新な図
柄が描かれている。（工費約四千万円、柴本実建設委員長）

アーケード（一区）も十月中旬に完成、舗道も合わせての竣
工式が、十一時より住友銀行前路上で関係者を迎えて行なわれ
坂井知事、狩野助役、大西理事長がテープカットして通り初め
の後、九龍でパーティ。（西正興建設委員長）

▼12月20日 Bブロック起工式 一丁目

地上十九階地下二階、八十七坪の、神戸で第二の高層ビルと
して建設される市街地改造二期工事が昭和五十年完成をめざし
て九時五十分より大洋劇場跡地付近で起工式を行った。引続き
さんセブンで式典。この地区は改造事業に異議があり憲法論争
にまで発展、予定より二年余り着工が遅れていたがこの程和解
が成立したもの。地域は京町筋から生田筋まで、センター街一
丁目山側から高架までの六千三百余平方メートル、予算二百億円、総
床面積五万八千八百平方メートル。

▼1月10日～16日 ニュー・イヤール・バーゲン 二丁目
ワゴンにお買徳商品を山積みして一週間限りのセール。

▼1月15日 成人お祝い会 連合会

十一時からベルで毎日新聞大久保文男支局長を招いて講話を
きき、ネーム入万年筆が贈られた。該当者一丁目五十人、二丁
目十八人。

▼2月1日 昭和48年二丁目役員

。相談役 大内保市、岸野利男、東條喜三郎、坂本正三、池田
享、田路茂夫、上田数平、川飛満祐、毛利保一、藤井幸男

。会長 西尾悟 。副会長(企画) 石井省三 。副会長(文化)

稲永富士夫 。副会長(総務) 今江英夫 。企画部(部長) 藤

田明、坂田光男、三木浩司、久利計一、大内信行、上田博章、

芹沢利雄、酒井隆八 。文化部(部長) 行政信敏、出田孝、毛

利雅博、勝浦章 。総務部(部長) 隈部宏、伊藤稔、田路達夫

。会計 片山清敏 。監事 福田次男、元田輝彦

▼2月12日～14日 親睦旅行 二丁目

修善寺物語で有名な伊豆修善寺方面へ、大沢温泉で一泊、石
廊崎の景観、浄蓮寺などを経て稲取温泉で一泊、翌日、熱海十
国峠を経て元箱根方面を巡り帰神の日程。

▼3月1日 連合会長に岸野利男氏

予てより辞意を表明していた長沢堅次氏が二月末で退任、後
任に岸野利男氏が就任。新旧会長の歓送迎会は二月二十七日五
時よりホテル神戸で。

▼3月29日 三宮センター街二丁目振興組合創立

四国銀行神戸支店で十時三十分、創立総会を開催、組合員多
数出席し各議案も満場一致で通過。予定通り商店街振興組合法
に基いた法人格の団体が誕生した。尚、振興組合法に基き現役
員は理事に自動的に就任、組合の実質的運営に参加し組合活動
を行う。初代理事長西尾悟氏。尚振興組合認可は六月二十七日

▼4月16日 リクレーション 二丁目

参加約四十名、バスで「エキスポランドと日本庭園」に。

▼4月19日 京町筋、三宮センター街の火事

未明午前零時四十分頃、三宮町一丁目京町筋から出火、同所
附近が深夜の為と居住者の少ない密集地帯なのでセンター街筋
南側と京町筋の一角計十四店舗が類焼。センター街側の類焼は
京町デパート、トピック靴店、虎や、生駒楽器店、常盤写真館、
ニューコマツ、マミー。

▼5月19、20日 神戸まつり

十九日前夜祭は「ポニーと遊ぼう」と四頭のポニーに子供を
のせ、八カ所に特設された駅の間を往復する子供中心の行事。

二十日のパレードには特別出演の仔象一頭総勢三百名の行進

▼5月23日 三宮第一協同組合三期通常総会

小松原政雄理事長「山田屋」で午後四時より開催、決算報告
事業報告、四十八年度収支決算、事業計画案が上程満場一致可
決の後懇親会が行われた。

▲5月25日 一丁目振興組合三期総会

(理事長大西章輔)市民生協「聖光殿」で開催、決算報告、

予算案、事業計画などあり、満場一致で議事進行、連合会懸案の定休日（第一・三月曜日を水曜日に変更）問題も審議通過し六月より実施。尚、新しくニチイ（岸章浩店長）より理事一名が追加決定した。

▼5月25日 三宮第三防災六期通常総会

坂本正三理事長は四国銀行神戸支店会議室で一時より開催。

▼5月30日 三丁目会四十八年度総会

宮本正三会長はホテル神戸で四十七年決算報告、四十八年予算案、事業計画、その他町内会費の件などを審議。

▼6月6日より定休日を水曜日に変更 連合会

従来月曜定休を実施してきたが諸般の事情にかんがみ第一、第三水曜日に変更。

▼7月4日 従業員ボウリング大会 一丁目

グラウンド六甲（灘区桜口町）で行われ①位松本真知子（マック・542）ハイゲームも、②位浦千鶴（モロゾフ・490）③位金村孝子（若草・485）ブービー賞は岩元としえ（京町デート）で参加者は53名。男女のハンディを20にしたため入賞者は女子が独占

▼7月31日 浦富小栗浜海水浴場へ 一丁目

午後十時出発、デラックスバスで鳥取県の東端、白砂青松の地「小栗浜」に行き、帰りは八月一日夕刻八時。

二丁目文化部（行政信敏部長）でも八月七日夜出発、山陰海岸国立公園、香住町佐津海岸に海水浴。リアス式海岸で広大な砂浜、奇岩洞門見学、夕刻帰神。

▼7月7日～29日 三宮トリオ・サマーフェア
☆パリ祭7日（土）—29日（日）

トリオラッキークイズで三名をパリへ八日間招待！・街ぐるみ画廊・掘出しトリオ市（トリオ各店一勢に特別提供品をワゴン形式セール）・花の種プレゼント・十四日に五万袋進呈。

▼7月31日 花のバりに3名様ご招待決定

三宮トリオサマーフェア抽せんがラジオ関西サテライトスタジオで公開で行われ左記の方々がパリ招待（8日間）に当選。

☆尼崎市今北宮本西28広井清子（22）、三木市緑ヶ丘町中一丁目山本待子（25）、箕面市面小路302杉本辰一（64）（敬称略）

▼8月21日 三宮市街地改造A地区△西端▽大幅変更

神戸市都市計画審議会が開かれ、三宮市街地改造事業について次の様に計画変更が発表された。三宮市街地改造は昭和四十二年三宮—元町駅間の中央幹線を整備すると共に市街地の立体化を図るため計画され、過去第一期工事としてC地区さんプラザビルが昭和四十五年オープン。第二期工事としてB地区が三宮西ビル（仮称）十九階建てで四十七年暮れ着工、現在基礎工事中五十年夏の完成予定。残る第三期工事としてのA地区は最初は職住接近の地上三階までが店舗で四階から十七階はペンシルビルで百四十四戸の住宅を建設する予定だったが地価が高く住宅の値段を試算すると二DKで最低二千万、三DKで三千万円になり、一方センター街でも住宅は近郊に移る人が多く、また春に生田区北野町に四十戸のマンションをつくったのでA地区は商店用だけの方が得策とこの計画変更に踏みきったもの。

▼10月9日 商業功労者、優良従業員表彰

新装の神戸文化ホールで市商連より二丁目名田実氏（ふみや）が、商工業功労者として、前会長川飛氏が市長表彰を受賞。

▼10月16日 従業員秋のリクレーション 二丁目

デラックスバスで乗鞍岳、飛驒の里、高山に秋の風物詩を尋ねた。参加者三十五名。

▼11月22日 センター街25周年記念 永年勤続優良従業員表彰

生田神社会館で連合会により、男子は十年以上、女子は五年以上勤続者を表彰。一丁目男子五十九名、女子百五名、二丁目男子三十六名、女子三十五名。三丁目男子三十四名、女子三十五名。計三百四名。

▼12月1日～25日 クリスマスセール // 世界へ飛ばう

三宮トリオ

☆七百名様海外旅行にご優待☆ お買上額三千円毎にラッキーカード本券（補助券は千円、三百円）を一枚、これで十二月二十七日、公開抽せんを行いナンバーで当せん者はパリ賞：パリへ空の旅九日間、アメリカ賞：シスコ・ロスへ四日間空の旅、香港賞は四日間香港へ。

▼12月26日 三宮第一地区市街地改造事業の事業計画揭示

神戸市長の告示によるとAビルは地上七階地下二階、高さ四六・五五、敷地三、七五〇㎡、延三二、六八三㎡、鉄骨鉄筋コンクリートビル。費用は国庫補助一三億二、四〇〇万円、市負担六億六、二〇〇万円、起債その他六一億七、七五〇万円、合計八一億六、三五〇万円。



| | | |
|-------------------------------------|---|---|
| 1 事業の名称 神戸国際港建設事業(三宮第一地区市街地改造事業) | 6 設計および設計費の概算 1 設計の概算 2 公共施設 | 7 資金計画の概算 ① 合計 ② 国庫補助 ③ 市費 ④ 民間投資 |
| 2 施行者の名称 神戸市 | 7 建設施設 様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 規模 約250m×170m(幅42m) | 8 事業計画の概要 昭和48年12月26日 昭和49年1月28日 |
| 3 事務所所在地 神戸市三宮区三宮一丁目 | 敷地面積: 34,554㎡ 最高高さ: 46.55m 建築敷地面積: 3,750㎡ 建築延面積: 32,683㎡ | 9 建設費の概算 昭和48年12月26日 昭和49年1月28日 |
| 4 施行期日 昭和48年12月26日 | | |
| 5 施行地区区画図 | | |



サテスタのクリスマスセール抽せん風景 (12/27)

第一地区改造事業の計画揭示板

センター街従業員の永年勤続優良従業員表彰式



長沢連合会長ご苦労様。48年2月末で辞任した長沢さんを囲んで。上は石井一衆議院議員、宮崎市長と。下は月刊センター本地編集長より花束を受ける。
(48.2.27)



▶開館一周年を迎えたセンタープラザ中央鏡の広場
(51・7)



▶(50・5)



▶第一回センター街連合大運動会 (49・9・4)



◀神戸まつり前夜祭「ポニーと遊ぼう」は子供達に大好評 (48・5・19)



▼市街地改造Aビル起工式 (50.7.4)



▼1月 第二防災バーゲン始まる

昨年四月の京町筋大火で既に仮設店舗営業中のところもある二防(米崎岩雄理事長)は正月早々店じまい一掃セールを実施

▼1月16日 センター街地価三百七万円に

国税庁の発表によると村越印房前の三、三平方メートルが三百七万円と査定。昨年二百六十七万円だったので十五%の上昇で、全国第五位。一位は新宿タカノフルーツ前の八百四十四万円。

▼2月11、19、24日 世界へ飛ばう海外旅行 三宮トリオ

クリスマスセールルの海外旅行当選者は十二月二十七日警官立合いの上サテスタで抽選して決まり、一般応募者も含めて左記の通り実施した。

☆パリ行は十一日、十九日の二班に分かれて四百六十名が羽田空港発。☆アメリカ行は二十四日、百七十八名が大阪空港発。香港行は三月二十九日、五十名が大阪空港発。

▼2月6日 戸倉スキー場へスキーバス 二丁目

岡山県境の戸倉へ五日夜出発、六日は一日スキーを楽しむ。

▼2月20日～23日 松山高知へ懇親旅行 二丁目

中突堤から関西汽船で船中泊、早朝松山へ着いて市内見学の後道後温泉一泊。翌日は高知市へ市内、桂浜見学、ホテル山翠園泊り、夜半、近くの町で火災あり。23日は竜河洞など名所見学の後現地解散(限部長担当)

▼3月19、20日 南紀へ町内旅行 一丁目

親睦を目的として勝浦温泉と紀伊半島巡りを行い、帰路は神紀フェリーで神戸港へ(参加者五十名)

▼3月28日 第二防災の一期工事地鎮祭

既に着工の準備をすすめていたG線、山下履物店、翠芳園、池田靴店、若草、丸松、ミカサ、大西、フクトクの防災ビル建築起工式と地鎮祭が、工事現場で行われた。各店舗は旧店舗跡に仮設店営業する。

▼5月18日 昭和49年度二丁目振興組合役員

理事長 石井省三・副理事長(企画担当) 坂田光男、(文化厚生) 行政信敏、(総務担当) 藤田明・会計 今江英夫・企画(部長) 衣笠悦三、(副部長) 田路達夫、上田博章、久利計一、稲永省三、片山博晶、川飛毅晋、芹沢利雄・文化厚生(部長) 三木浩、(副部長) 毛利雅博、三角恒雄・総務(部長) 伊藤稔、(副部長) 出田孝、(渉外担当部長) 酒井隆八、(〃副部長) 大内信行・監事 池田享、福田次男

▼5月28日 三宮第一協同組合総会

四時より山田屋で開催(小松原理事長組合員四十名)

▼6月18日 昭和49年度三丁目役員

会長 宮本正三・副会長(総務企画経理担当) 寛信雄、(文化渉外青年担当) 山田茂・総務(部長) 大宅富夫(副部長) 久宝守正・経理(部長) 山根音松・企画(部長) 馬場敏之(副部長) 平田忠義、谷掛洸、安藤照一、山井亘・文化厚生(部長) 妻鹿満、(副部長) 北森敬紹、押切毅・渉外(部長) 榊原喜一郎、(副部長) 広瀬実・青年(部長) 角丸時男、(副部長) 道仲重利・監事 矢野正、浜西寿三郎・相談役 北森愛紹・会債管理委員会 委員長 山根音松

・振興組合設立委員会 委員長馬場敏之 副委員長 谷掛洸

委員 安藤照一、押切毅、久宝守正、山井亘

▼6月20日 第21回神戸市商店野球惜敗 二、三丁目

十九日九時半須磨球場で市内十四チームが参加して開会式、

二丁目は板宿センター街と三丁目は板宿本通と対戦、共に惜敗

▼7月7日～8月28日 さわやか夏ページェント 三宮トリオ

7月14日の日曜日、三宮トリオの街角でプロカメラマン二名

によるスナップを撮り、選考して☆特別賞 夏の北海道五泊六

日三名招待の他フランスの絵画を四十名に進呈。

▼7月23日 県商連の二十五周年記念表彰

午前十時よりサンポーホールで行われたが、県商連感謝状受

賞者は上田房江、大西章輔、小松原政雄、石井省三、岸野利男

西義弘、西尾悟の各氏★四十九年度関係受賞者は西尾悟、山田

六郎、岸野利男の各氏。優良従業員は中谷武士（ナガサワ）福

井幸成（田路時計）栗田清二（マスマ）木下幸雄（東京屋）大

森雪子（モード）の各氏。

▼8月6日 山陰佐津海水浴場へ 二丁目

前夜バス二台参加者百名で出発、風光明媚の海水浴場へ。

▼8月7日 琵琶湖畔の北小松浜へ水浴 一丁目

バス二台参加者百名で八時半発、近江舞子の北小松浜へ

▼8月12日 店舗デザイン講習会 連合会

伊予銀行神戸支店で中川構装社を招きフレッシュ・センター

街の店創りの勉強をした。中川構装社は宝塚南口サンビオラの

設計企画を担当し、好成績をあげている。参加者四十名。

▼9月4日 第一回センター街大運動会 連合会

王子運動場で十時より二時まで開催、店主家族従業員、各界

からゲストを招き一体となったの大運動会は参加者約千人。競

技科目も徒競争、障害、パン食い、百足競争等バラエティに富

み、賞の他福引でカラーTV等も当る（実行委員長行政信敏）

▼11月21日 第二防災基礎工事着工

三月二十八日起工式を行った二防が、二十一日いよいよ工事

に着手、ベニヤも仮設店舗が完成、喫茶東京は十一月一日ベビ

ー用品「ポニー」として開店、古川軒も十一月中旬開店。

▼11月30日 さんプラザ11（イレブン）オープン

さんプラザの二、三階部分、太陽の広場と呼ばれるところへ

二丁目Aビル該当の十店が仮設店舗を開店した。

▼12月1日～25日 クリスマスセール 三宮トリオ

「ジャンボで四百名をパリとハワイへご招待旅行」を実施する

☆三千円でラッキーカード一枚、☆パリ賞は八日間空の旅A賞

五十名（自己負担六万円）B賞百五十名（八万円）☆ハワイ賞

は六日間A賞五十名（自己負担四万円）B賞百五十名（六万円）

▼12月9日 三宮第二地区改造ビル（Bビル）受渡り決定

工事進行中のB地区権利者へ都市計画局三宮再改発課長名で

書類が手渡された。受渡し期日は地下一階～地上二階は五十年

五期末日、三～六階は七月末日、七～十九階は同十二月末日。

▼12月20日、25日 三宮第一地区（A地区）研究会

Bビル受渡り期の決定にともない、一区該当権利者は四国銀行

会議室で仮設店舗問題、新春よりのセール等について討議した

▼1月15日 成人式 連合会

10時より生田神社会館で。講話は福田義文氏の青春について

▼2月17日～19日 千葉館山方面へ親睦旅行 二丁目

新幹線で東京→京葉バイパスで千葉館山のフラワーライン、行川アイランドのフラミンゴショー、そして誕生寺、九十九里浜の眺望を楽しんで帰神。

▼2月24日 第二防神戸信用金庫三宮支店前仮設店舗へ

マルサン、ヤマトショップ、五十二、住山、富士鞆の五店は二十四日取壊し、三月二十四日仮設店舗オープン。

▼2月27日 ジャンボで飛ぼうパリ・ハワイ 三宮トリオ

☆パリ八日間の旅第一便は二十七日(長沢基夫団長)、第二便は三月六日(熊野稔団長)それぞれ二百名が伊丹空港より羽田経由で。☆ハワイへ六日間の旅は二十五日(浅井二郎団長)二百名が出発。

▼2月末日 B地区仮設撤去

工事進行中のB地区は五月末利権の受渡しが決まっていることから、センター街側の仮設店舗を二月末に撤去、受電設備のケーブルやマンホール工事等がはじまる。

▼3月18、19日 萩、秋芳洞方面へ親睦旅行 一丁目

新年総会と親睦会を、三月十日開業早々の山陽新幹線利用で維新のふる里へ。湯本温泉に一泊、萩市を中心に。

▼4月1日 株式会社センタープラザ設立

B地区新ビルは「株式会社センタープラザ」として正式に発足、社長に株式会社さんプラザ社長の横山正武氏が、専務取締

役には同じくさんプラザ常務の井川一馬氏が就任、さんプラザ社長には鈴木卓二氏が就任。

▼4月1日 さんちかタウン名店会長に片山和男氏就任

開店以来十周年を迎えたさんちかタウンの名店会長東條喜三郎氏退任、後任に片山和男氏(サロンタウン平野屋社長)が名店会長に選任された。

▼4月1日 三丁目婦人部「七草会」が発足

平井純子さん(ヒライメガネ)が会長に就任、会員四十三名

▼4月1日 三宮センター街三丁目振興組合設立

商店街近代化に即応して、中小企業振興組合法に基きホテル神戸で十六日創立総会を開き正式発足した。組合員六十五名。

初代理事長・宮本正三、副理事長・山田茂、寛信雄、理事・大宅富夫、久宝守正、多田修造、馬場敏之、平田忠義、谷掛洗、安藤照一、山井亘、妻鹿満、北森敬紹、押切毅、榊原喜一郎、広瀬実、角丸時男、道仲重利、監査役・矢野正、浜西寿三郎

▼4月16日 渥美半島へ従業員親睦バスツアー 二丁目

渥美半島、伊良湖岬へ初夏の潮騒と花を見学、伊良湖ビューホテルでハワイアンダンスを楽しんだ。(参加六十五名)

▼4月28日 さんプラザ五周年記念祝賀会

午前十一時よりさんプラザビル二階の九龍に於て、鈴木卓二社長は関係者を招待して五周年祝賀を開催、宮崎市長、坂井知事代理などの祝辞があり、さんプラザ名店会長小山博義氏の万才三唱で閉会。

▼5月17、18日 第五回神戸まつり

「サンノミヤからコンニチワ」 三宮トリオ

花自動車や万国旗、動物ぬいぐるみなど今年は四百五十人の大パレードで、現在人気抜群の「坂ターン」やジャンボマックスが注目を集めた。

▼5月19日 第一協同組合五周年表彰

午後四時より山田屋で総会を開き、五周年記念優良従業員西端英雄事務局長を表彰。

▼5月21日 三丁目ヤングの会「歯車会」発足

道仲重利氏（時雨庵）が会長に就任、街の融和と発展に若い力を発揮するのが目的。

▼5月20日 第22回商店街野球に惜敗 三丁目

二十日から三日間須磨と荒田で行われ、三丁目チーム（妻鹿監督）は優勝候補の元町高架チームと対戦4―0で敗戦。

▼6月6日 センタープラザのシンボルマークが決まる

七月二十六日オープン予定のセンタープラザでは、かねてシンボルマークを一般募集していたが、五百点余りが集まったので、画家の石阪春生氏、彫刻の新谷琇紀氏や狩野助役、笹山再開発局長、センタープラザの横山社長、井川専務、小山課長、名店会より東中、前田、中林、沖夫妻、竹中氏等が市役所会議室で審査の結果、三宮・センター・プラザの頭文字S・C・Pを图案化した臼井正則氏（会社員21才）の作品が採用され、賞金十万円が贈られた。

▼7月4日 三宮第一地区改造ビル（Aビル）起工式

午前十時から地元代表が参加して行なわれた。Aビルは二丁目山側で、センター街と三宮公設市場（地下一階の小売市場四十店と、地上二階北面に鮮魚市場十五店）が入居する全国でも珍しい共同ビルで、地下二階、地上七階、総工費約八十億、三階までに約百七十店が入店予定で五十二年夏完成予定。

▼7月7日～31日 さわやかサマーさんのみや 三宮トリオ

中元商戦デモンストラーションの一環として12日～20日まで三宮トリオ地区でショッピング中のレデイ、ファミリーにカメラを向けてスナップ、その中から最もふさわしいレデイとして下井喜代美さん（兵庫区）泉本千恵子さん（西宮）細見啓子さん（芦屋）の三名が、ファミリーに村井謙治さん（垂水区）長谷川初美さん一家が決定。レデイにはヨットスカンジナビア号にペアで伊豆三津浜に一泊二日の招待。ファミリー賞は六甲オリエンタルホテルへ四名まで一泊二日招待。

▼7月14日 第二、第四防災ビル地鎮祭

十一時より第二防災（三十四店、米崎岩雄理事長）と第四防災（九店、阿部長雄理事長）が合同で地鎮祭を行った。二防は鉄筋地下一階、地上七階、延べ約一万四千三百㎡、総工費約二十五億二千万円で来年八月完成予定。一、二階が地元、二階と三、四階、地下にテナントを、四防は二防と背中合わせに建つもので鉄筋地下一階、地上五階、延べ五千七百㎡、総工費八億二千万円で来年夏完成予定。一、二階に地元が入り、三、四階と地下にテナントが入る。



↑ジャンボで飛ぼう
←人気独占坂ターン
↓C地区の取壊しが
始まった(50. 3. 22)

- ▼7月26日 センタープラザオープン
昭和四十八年一月着工以来二年半をついやしてセンタープラザが完成し、朝九時四十分宮崎市長、市会議長、横山センタープラザ社長、関係者代表の手でテープカットが行われた。ビルには約百五十店が入居、その約八割がこの日部分オープンした。事務局と管理会社は四F駐車場北側、ビルの営業時間は午前十時—二十時、地下飲食街は十時—二十二時、定休日は第一、第三月曜日。
- ▼8月6日 山陰白浜へ海水浴 一、二丁目
五日の夜出発して香住の白浜で楽しい一日を過ごした。
- ▼8月27日 七草会、歯車会結成記念合同ツアー 三丁目
婦人部、青年部のグループ結成を機に、三丁目では初の全町懇親旅行を、バス二台で紅葉パラダイスへ(参加者百三名)
- ▼12月1日~25日 クリスマスセール 三宮トリオ
三千円買上げ毎に抽選券一枚、ジャンボで飛ぼう



パリへ二百名”を優待するもので、ラッキーナンバーの抽選は二十七日ラジオ関西のサテスタで行い、二十九日発表する。



▼1月20日 A地区店じまい売りつくしセール最終

該当二十五店は売りつくしセールの二十日で終え、二十一日より店舗除去を開始、仮設店舗（奥行九五cm）を造って二月中旬営業開始。尚、生田筋と公設市場は既に昨年七月より仮設店舗で営業中。

▼2月1日 第一協同組合研究会

一週間の予定で東南アジアへ、四十五名参加。

▼2月20日24日 パリ招待旅行出発 三宮トリオ

クリスマスセールのジャンボで飛ぼうパリ八日間の旅は二班に分かれて行われた。

▼3月17、18日 萩方面へ懇親会 3丁目

萩、秋芳台、下関と懇親旅行、参加者七十名。

▼5月14日～16日 第六回神戸まつり 三宮トリオ

花と海と太陽の祭典に、トリオは十六日のパレードにトリオ仲良し大行進「サンノミヤからこんにちわ！」で参加。TVの人気ものゴレンジャーを中心に二百五十名がパレード。

▼5月17日 第一回三丁目振興組合総会

生田神社会館で開催、議題として道路のカラー舗装を九、十月完成予定で決定した。

☆新役員／理事長・宮本正三、副理事長・寛信雄、山田茂、馬場敏之、理事・大宅富夫、平田忠義、谷掛洸、安藤照一、妻鹿満、榊原喜一郎、角丸時男、北森愛紹、平井純子、監事・矢野正、浜西寿三郎、青年部・北森敬紹、婦人部・北森工美子

▼5月19日 京都へ懇親旅行一丁目 京都太秦の映画村を見学

▼7月10日～18日 さわやかタウンさんのみや 三宮トリオ

ことしのさわやかさんだあーれ？ さわやかレディのスナップ写真は今年で三回目。

▼8月3日 昭和51年度二丁目振興組合新理事

理事長・川飛満祐、総務担当・福田次男 企画担当・坂本正三
文化担当・隈部宏 会計・片山清敏、出田孝 企画・上田博章
芹沢利雄、田路達夫、久利計一、稲永省三、毛利雅博 文化・
勝浦章、行政信敏、三木浩司、小野礼一 渉外・藤井幸男、西尾悟、石井省三 総務・坂田光男、大内信行 監事・池田享、
今江英夫 相談役・東條喜三郎、上田数平、田路茂夫、毛利保一

▼8月4日 北小松水浴場へ 一丁目

九時出発日帰りコースで琵琶湖畔へ水泳に。

▼9月15日～30日 第二防バイバイセール

昭和四十九年十月二十一日清水建設により新ビル着工のため仮設店舗で営業を開始した二十五店舗がいよいよビル竣工、十月五日オープン予定のため店舗とりこわしに伴って商品売りつくしさよならセールを行った。

▼9月21日 優秀技能者表彰

相楽園会館で時計修理経験二十五年の福井幸成氏（田路時計店）が神戸市表彰。優良従業員表彰は十月七日文化ホールで上村卓朗（マルナカ）関口守（武蔵）平海照幸（東京屋）香川満子（サブリーナ）永山加代（三好）の皆さんが受けられた。

また田路茂夫氏は十月二十八日国際会館で日本赤十字社有功賞銀賞を三笠宮妃殿下より受けられた。

▼10月4日 一丁目振興組合事務所移転

第二防災ビル完成まで住友銀行ビル地下のセンター街PRコーナーに仮移転。

▼10月31日 センター三三(さんさん)街誕生 三丁目

八月二十八日九時半より三宮神社で地鎮祭を行った赤煉瓦の舗装道路が二カ月を要して完成し、路上で祝賀式典を行った。工費約三千万円、道幅六メートル、全長百二十五メートル。

これを機会にペットネームを一般募集していたが十月十五日の切、応募八千通。これを審査員の画家石阪春生氏、漫画家高橋孟氏、生田神社宮司福田義文氏、本地スマ子氏、組合役員で審査の結果「センター三三街」を採用、矢野高氏(西宮市)に十万円が贈られた。

▼12月1日～26日 パリへ八日間招待クリスマスセール

三宮トリオ

ジャンボで飛ぼう二百名、パリへ八日間空の旅は例年通り三千円買上げ毎にナンバー入りラッキーカードを発行、二十七日サテスタで抽選、当選受付は一月四日～六日連合会事務所。

▼12月3日 第二防災ビルとジャンボアーケード完成祝賀会

昨年夏から工事をすすめていた第二防災ビルが完成し、ジャンボアーケードの完成と併せて盛大な祝賀式典を行った。

二防新ビルはかねて募集していたネーミングの中から選ばれた「ニューセンター」と命名。

二、一七九㎡の敷地に床面積一萬六、八六四㎡の建物が建ち八階建。地下は淳久堂書店、一～四階は権利者店舗三十二店と

ダイエー(来春開店)、五、六階東映直営館二館(四日開館)七、八階は事務所、エレベーター二基、五階までのエスカレーターあり。

昭和四十二年暮れに防災建築の指定を受け、五十年七月に着工した当ビルは、神戸市防災建築ビル三十三組合で最後の完成である。(米崎岩雄理事長、組合員三十六名)

ジャンボアーケードは高さ十一メートル、幅十一メートル、ステンレスパイプ三角錐で仕上げた斬新なデザインで、三階部分の屋根に支え、路面には支柱がない。天窓はボタンで開閉出来る。総工費一億六千万円で一丁目振興組合(大西章輔理事長)の事業。



▼1月21日 三宮三十五番街区協同組合創立

二丁目浜側のコマツヤからドンクまでの本通商店街も含めた地区で、元第三防災地区より分れて結成、四国銀行で創立總會を開催した。理事長に片山清敏氏を選出。事務所は三宮町二丁目三五―一三五番地（佐野煙草店三階）

▼2月3日 研青会新年の集り 七時より栄弥で。

▼2月7日～9日 北陸路へ親睦バスツアー 二丁目

北陸の名所見学、粟津温泉、金沢の兼六公園、山中温泉と二泊三日で回ったが思わぬ積雪、雪原に会い冬景色を満喫した。

▼2月21、22日 早春の富士箱根へ親睦旅行 一丁目

午前十時新神戸駅発新幹線で二泊三日の旅に出発、富士白糸の滝、箱根の名所旧蹟、湯河原と回り熱海で解散。

尚スキーバスは二月三日戸倉スキー場へ実施。

▼3月7日 北海道商店街より視察団来町

ニューセンタービル（五十一年十二月五日開店）とアーケード（西独特許の立体トラス構造）に注目。

▼4月13日 はぐるま会総会 三丁目

生田神社会館で。結成三周年を迎えてその実績を確認（会長中村勝弥氏、会員五十一名）

▼5月12日 第二回定時総会 三丁目

片山津の北陸ランドホテルで開催、参加者七十五名。

▼5月13日～15日 第七回神戸まつりに参加 三宮トリオ

十五日正午より三時までのパレードに「ジャッカー電撃隊」を加えて賑やかにパレード。

▼6月11日 三宮センター街一丁目振興組合役員

理事長・山田六郎 副理事長・西正興、長沢基夫、小松原正義
理事渉外部・部長・大西章輔 渉外部・米崎岩雄、山下良造、
東中清一、後藤博雅 総務部・部長・内田幸俊 総務部・小山
博義、原田幹夫、柴本実、岩崎幸一、竹村義知、森田博次、入
江清一 企画部・部長・植村孝一 企画部・本多武、松谷富士
男、福井健、山本義二、土井良三、内田一利 文化部・部長・
栗山匡 文化部・西岡晃生、田淵能也、横内泰人 会計部・部
長・山内鶴雄 会計部・細目源次郎 監事・会計監査部長・湯
前正雄 監事・大橋秀男

▼6月25日～8月15日 十一街区店じまい売りつくし

三宮十一街区東協同組合（岸野利男理事長三十一店）は八月十五日をもって取壊し、九月より着工、五十三年秋完成の予定。その間は仮設店舗で営業する。

▼7月7、8日 神戸市商店街野球準優勝 三丁目

須磨海浜球場で行われた大会（参加九チーム）で三丁目チーム（監督妻鹿満）は優勝戦にのぞみ、対板宿センター街チームに善戦むなしく4対10で惜敗準優勝に終わった。

▼8月3日 慶野松原海水浴場へ 一丁目

日帰りバスで淡路へ。水泳西瓜割等で楽しい一日を過ごした。

▼8月17、18日 香住佐津海岸へ 二丁目

観光バスで日本海へ。黒潮荘で休息の後夏の海を楽しむ。

▼8月19日 ウエストプラザオープン 十一街区仮設店舗

阪急西口ウエストプラザでシンワ、ナポレオン、玉垣時計店

ふみや、シンヤクドー等九店が営業。尚、喜久屋化粧品店は八月二十六日自宅駐車場に、おそめやは九月六日三宮本通開店。

▼9月16日 三宮東十一街区共同ビル地鎮祭

すっかり整地された店跡地工事現場で生田神社加藤権宮司により修祓、岸野理事長がクワ入れをした。

ビルは地上九階地下二階、延一万四千四百㎡、高さ三八m、総工費十八億三千万円。設計施工西脇設計、鹿島建設、清水建設、竹中工務店、熊谷組。完成予定五十三年十月。

▼10月15日 神戸市体育表彰 大倉山中央体育館

スポーツ功労者として行政信敏氏(神戸早朝野球連盟委員長)優秀選手として角丸房子さん(高飛込み)が受彰された。

▼11月17日 技能功労者表彰 相楽園会館

この道一筋三十年、時計修理技能者として田路茂夫氏が受賞

▼11月3日～5日 風見鶏セール 三丁目

レンガ舗道完成一周年を記念して、人気TV番組「風見鶏」の名を取ったセールを行った。楽しいぬいぐるみ、ヨーヨー釣りなどが人気を博した。

▼11月3日 仮設店舗オープン 十一街区

新ビル工事中の十一街区旧店舗跡に十三店の仮設が完成。開店を祝ってファンファールセールを盛大に行った。

▼12月5日 ニューセンタービル誕生一周年記念

クリスマスケーキ百名プレゼント

ファッションと文化とレジャーの楽しいプロムナードゾーンとして皆様に愛されているニューセンタービル満一才の誕生日

を記念してG線特選クリスマスケーキをプレゼント。十二月十日までにエイツにハガキで申込んだ人の中から百名に当る。

▼12月1日～25日 二百名様をハワイへご優待 三宮トリオ

お買上げ三千円、千円、五百円毎にラッキー№付カードを発行。二十六日公開抽選(さんちかサテスタにて)の結果、当選者二百名を自己負担四万八千円でハワイへご優待する。尚、当選発表は二十八日新聞誌上、各店頭で。

▲昭和53年▼

▼2月17日 三宮二丁目東第一種市街地再開発事業個人施行者披露宴

十一時より関係者、役員、来賓ら約百三十名が出席して元町風月堂地下で行われた。この名前は県知事認可を全国で初めて受けたもので「三宮十一街区東協同組合」が三宮十一街区株式会社(代表者、岸野利男、井上貴之氏)を設立、ビル建設を行う。(事務所はセンタープラザ十階)

▼3月24日 センタープラザ西館オープン

三宮再開発事業の最後のビルとして建設された三宮第一地区Aビルが完成オープンした。起工式を行った五十年七月四日から約二年十カ月を要した。地上七階地下二階、延べ三万三、三五〇㎡、工費約八十億円。